JUSTIO 複合機

brother

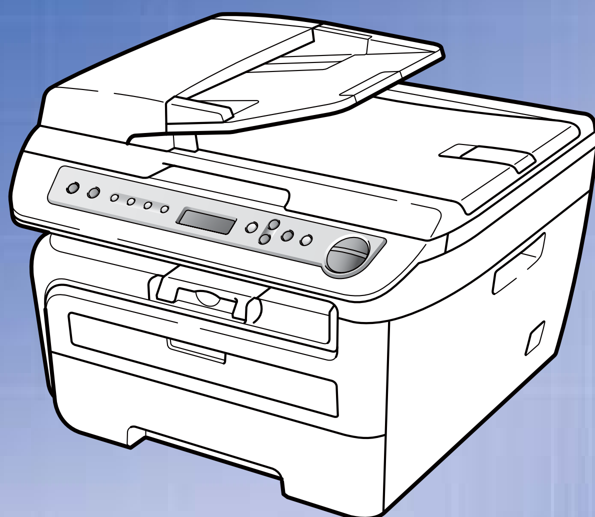
DCP-7030
DCP-7040

ユーザーズガイド

本書はなくさないように注意し、
いつでも手に取ってみることができるようにしてください。



付属のCD-ROMから「画面で見るマニュアル(HTML形式)」を見ることができます。本製品の使い方やネットワーク、ソフトウェアの設定など知りたい情報をすばやく探せます。
詳しくは本書2ページを参照してください。



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな?と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 3 章「こんなときは」で調べる 55ページ

2 サポート　ブラザー　検索

ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

ブラザーマイポータル

オンラインユーザー登録をお勧めします。
https://myportal.brother.co.jp/
ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

Version A JPN

やりたいことがすぐ探せる! **やりたいこと目次** 7P

ユーザーズガイドの構成

本製品には次のユーザーズガイドが用意されています。『かんたん設置ガイド』で設置が終了したら、目的に応じてユーザーズガイドを活用してください。「画面で見るマニュアル」（HTML形式）の詳しい説明は、「画面で見るマニュアル（HTML形式）の表示画面と操作」P.19 を参照してください。

冊子

はじめにお読みください

「かんたん設置ガイド」

・設置する
・パソコンへの接続
・ドライバのインストール

コピーの基本的な使い方を知りたい

「ユーザーズガイド」（本書）

・コピーする
・日常のお手入れ
・消耗品や部品の交換

HTML（CD-ROM）

使いたい機能をすばやく探せます

「画面で見るマニュアル」（HTML形式）

以下の内容が含まれています

■「ユーザーズガイド」

・プリンタ/コピーの使いかた
・トラブルがおきたときの対処方法
・消耗品の注文

■「パソコン活用ガイド」

・プリンタとして使う
・スキャナとして使う
・Control Centerで便利に使う

PDF

サポートサイトからダウンロードしてください

「パソコン活用ガイド」

「かんたん設置ガイド」

「ユーザーズガイド」

補足

ユーザーズガイド　パソコン活用編（PDF 版）、および最新のユーザーズガイドは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/））からダウンロードできます。

「画面で見るマニュアル」を閲覧するには

CD-ROMに収録されている「画面で見るマニュアル」を閲覧したいときは、以下の手順で操作します。

Windows®の場合
パソコンにドライバをインストールすると、「画面で見るマニュアル」も自動的にインストールされます。

閲覧方法

（1）画面左下の［スタート］メニューから、［プログラム（すべてのプログラム）］－［Brother］を選択する

（2）本製品の機種名「DCP-XXXX」を選択する

（3）「画面で見るマニュアル（HTML形式）」を選択して、クリックする

補足

付属のCD-ROMからも［画面で見るマニュアル］を閲覧することができます。メイン画面が表示されたら、［画面で見るマニュアル］－［画面で見るマニュアル（HTML形式）］を選んでください。

Macintosh®の場合

（1）付属のCD-ROMをMacintosh®のCD-ROMドライブにセットする

（2）「Documentation」をダブルクリックする

（3）「DCP-XXXX_JpnTop.html」をダブルクリックする
- 「画面で見るマニュアル」が表示されます。

最新のドライバや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的におこなっております。
最新のドライバやファームウェアをサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバを新しくすることで、新しいOSに対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルのあるときは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、http://solutions.brother.co.jp/ へ

目　次

製品情報

困ったときには

その他の操作

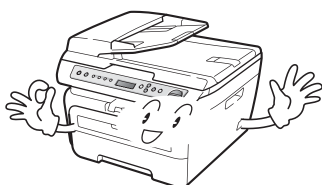
画面で見るマニュアル（HTML 形式）の閲覧方法は、P.3 を参照してください。

やりたいこと目次

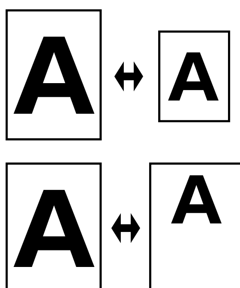
各機能をご利用になる前に「第1章 ご使用の前に」を必ずお読みください。

コピー

たくさんの文書を連続コピーしたい。（ADF：自動原稿送り装置）（DCP-7040のみ）P.48

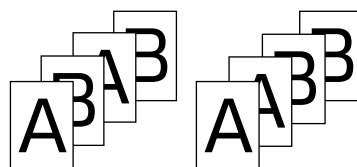


拡大/縮小コピーしたい。P.50

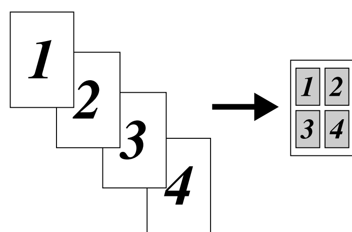


効率よく複数部コピーしたい。（DCP-7040のみ）P.52

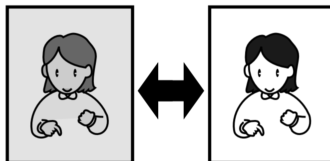
ソートコピー　スタックコピー



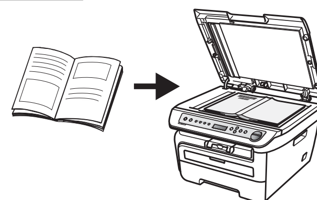
2枚または4枚の原稿を1枚の記録紙にまとめてコピーしたい。（2 in 1、4 in 1）P.52



コントラストを変えたい。P.51、P.54



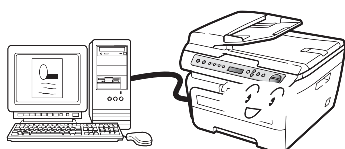
本などの原稿を原稿台ガラスからコピーしたい。P.49



プリンタ

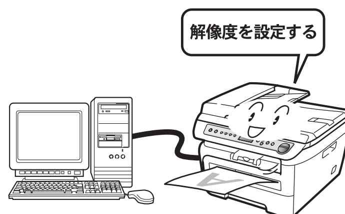
パソコンからプリントしたい。

詳しくは画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。



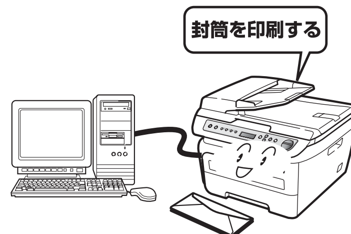
設定を変更してプリントしたい。

詳しくは画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。



封筒に印刷したい。

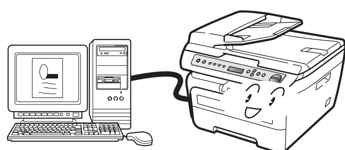
詳しくは画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。



スキャナ

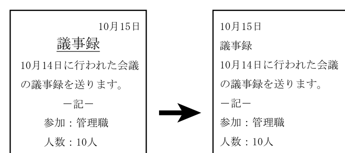
文字や写真をそのままパソコンのデータにしたい。

詳しくは画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。



画像ファイルをテキストファイルに変換したい。

詳しくは画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。



10月15日
議事録
10月14日に行われた会議の議事録を送ります。
ー記ー
参加：管理職
人数：10人

10月15日
議事録
10月14日に行われた会議の議事録を送ります。
ー記ー
参加：管理職
人数：10人

消耗品の回収リサイクルのご案内

http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

ブラザー　回収　検索

ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製消耗品がございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくは、ホームページをご参照ください。

回収対象となる消耗品
・トナーカートリッジ　・ドラムユニット

安心と信頼の修理サービス

無償　ブラザーサービスエクスプレス

SERVICE EXPRESS　複合機　1年間無償保障

製品ご購入後１年間無償保証いたします。※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

有償　サービスパック3・4・5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入/ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から3・4・5年の長期保守を割安にご購入いただけます。

有償　サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位のサービスメニューです。

※ 各サービスパックには、技術料/部品代が含まれます。
※ 出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
出張修理契約には、出張料が含まれております。
※ サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問合せください。
TEL：052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

放散に関する認定基準

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。
（トナーは本製品用に推奨しております TN-26J を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

VCCI規格

この機器は、クラス B 情報技術装置です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この機器がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において、保健および安全に関する放射線規制法（1968 年制定）にしたがった米国厚生省（DHHS）施行基準で、クラス I レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときに、レーザー光が製品から漏れることはありません。



（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明の恐れがあります。内部の点検･調整･修理は、販売店にご依頼ください。

電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品
本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
このユーザーズガイドには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される内容を示します。
警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

「してはいけないこと」を示しています。	「分解してはいけないこと 」を示しています。	「水ぬれ禁止」を示しています。	「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。
「しなければいけないこと」を示しています。	「電源プラグを抜くこと」を示しています。	「アースをつなぐこと」を示しています。	
「感電の危険があること」を示しています。	「火災の危険があること」を示しています。	「やけどの危険があること」を示しています。	

- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お客様相談窓口へご連絡ください。
- ユーザーズガイド等、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ P.109 へご注文ください。

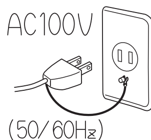
ご使用の前に、次の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

電源について

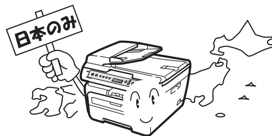
⚠ 警告

火災や感電、やけど、故障の原因になります。

電源はAC100V、50Hzまたは60Hzでご使用ください。
DC電源やインバータ(DC-AC変換装置)を接続して使用しないでください。
本製品を接続するコンセントがAC電源またはDC電源のどちらかわからないときは、電気工事士資格をお持ちの方にご相談ください。



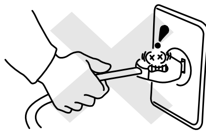
国内のみでご使用ください。
海外ではご使用になれません。



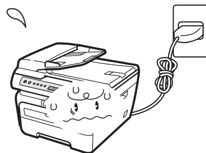
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



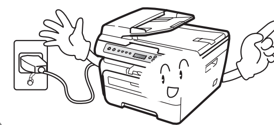
本体内部には高圧電流が流れています。本体の内部を清掃するときは、電源コードを抜いてください。また電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体(金属でない部分)を持って抜いてください。



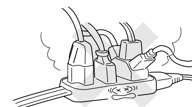
電源コードを破損するようなことはしないでください。
以下のことをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 加工する
- 無理に曲げる
- 高温部に近づける
- 引っ張る
- ねじる
- たばねる
- 重いものをのせる
- 挟み込む
- 金属部にかける
- 折り曲げをくり返す
- 壁に押しつける



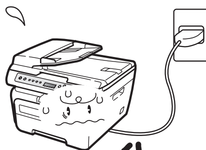
電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。



タコ足配線はしないでください。

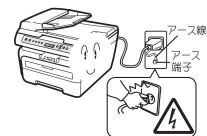


本製品を電源コードの上にのせないでください。



アース線を取り付けてください

万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本製品を守るため、アース端子にアース線を取り付けてください。
アース線の接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、アース線を外すときは、必ず電源スイッチをOFFし、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。



■取り付けられるところ
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
- 接地工事（第3種）が行われているアース端子

■絶対に取り付けてはいけないところ
- 電話専用アース線
- 避雷針
- ガス管



電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布でふいてください。プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因となります。



アース線のない延長用コードを使用しないでください。
保護機能が無効になります。



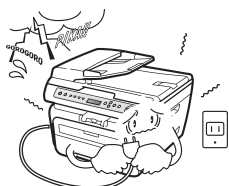
同梱されている電源コードセットは、本製品専用です。本製品以外には使用しないでください。
また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットを本製品に使用しないでください。



注 意

故障の原因となります。

雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。



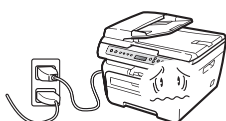


いつでも電源コードが抜けるように、電源コードの周りには物を置かないでください。非常時に電源コードが抜けなくなります。



お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
複写機などと同じ電源はさけてください。





このような場所に置かないで

警 告

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障や変形の原因となります。

水のかかる場所や湿度の高い場所
ふろ場や加湿器などのそばに設置しないでください。





医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



火気や熱器具、揮発性可燃物、アルコール、シンナーなどの近くには設置しないでください。



⚠ 注 意

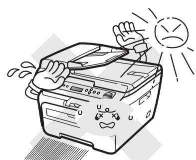
故障や変形の原因となります。

温度の高いところ

直射日光のあたるところ、暖房設備などのそば、急激に温度が変化する場所には設置しないでください。結露するおそれがあります。
本製品をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。

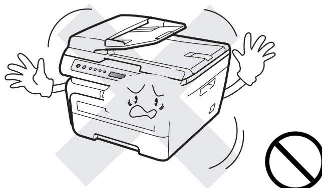
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80%
（結露なし）

◎エアコン、換気口などの近く
◎ホコリ、鉄粉の多い場所
◎じゅうたんやカーペットの上



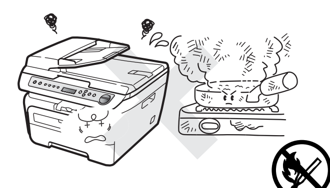
不安定な場所

ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所など



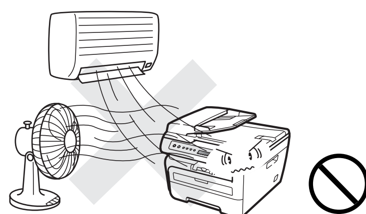
油飛びや湯気の当たる場所

調理台などのそば



風が直接当たる場所

扇風機、クーラー、換気口など

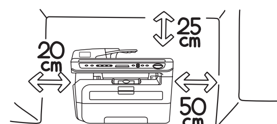


換気の悪い場所

換気の悪い場所で長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が気になり快適な環境が保てない原因となります。印刷動作中には化学物質の放散がありますので、換気や通風を十分に行ってください。
また、本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。

壁のそば

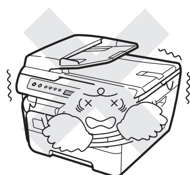
本製品を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。



! お願い

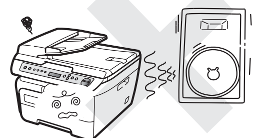
故障や変形の原因となります。

いちじるしく低温な場所には設置しないでください。（製氷倉庫など）



磁気の発生する場所

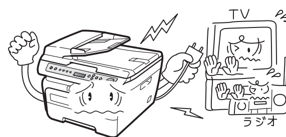
テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど



電波障害時の対処

近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生したり、コードレス電話の子機で通話できなくなる場合があります。その場合は電源コードをコンセントから一度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。

- 本製品をテレビから遠ざける。
- 本製品またはテレビなどの向きを変える。
- 本製品をコードレス電話の親機から遠ざける。



もしもこんなときには

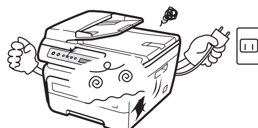
⚠警 告

下記の状況でそのまま使用すると火災や感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

煙が出たり、異臭がしたとき
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

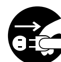



本製品を落としたり、破損したとき
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。

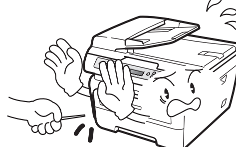
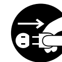



内部に水が入ったとき
本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。
万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。





内部に異物が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。

電源プラグやインレットに水などの液体がかかったときは、電源コードをコンセントから抜いて、きれいにふきとってお使いください。

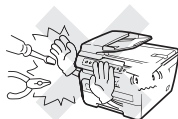
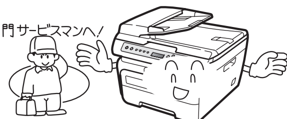



その他のご注意

⚠警 告

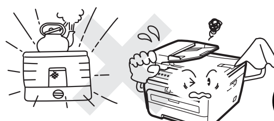
故障や火災、感電、やけど、けがの原因となります。

分解や改造はしないでください。
修理などはコールセンターにご相談ください。法律で罰せられることがあります。

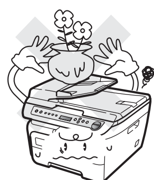





火気を近づけないでください。
故障や火災・感電の原因となります。

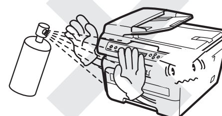



本製品に水や薬品などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。




本製品を清掃する際、アルコールなどの有機溶剤や液体、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。
火災・感電の原因となります。

可燃性スプレーの例
・ほこり除去スプレー
・殺虫スプレー
・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど




警 告

故障や火災、感電、やけど、けがの原因となります。

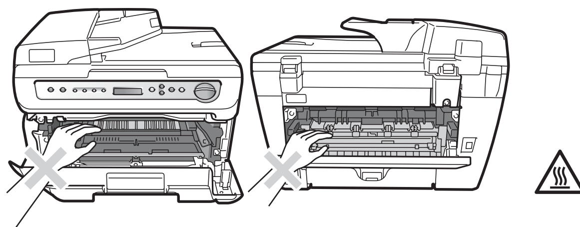
本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息のおそれがあります。

心臓ペースメーカをお使いの方は、異常を感じたときは、本製品から離れてください。

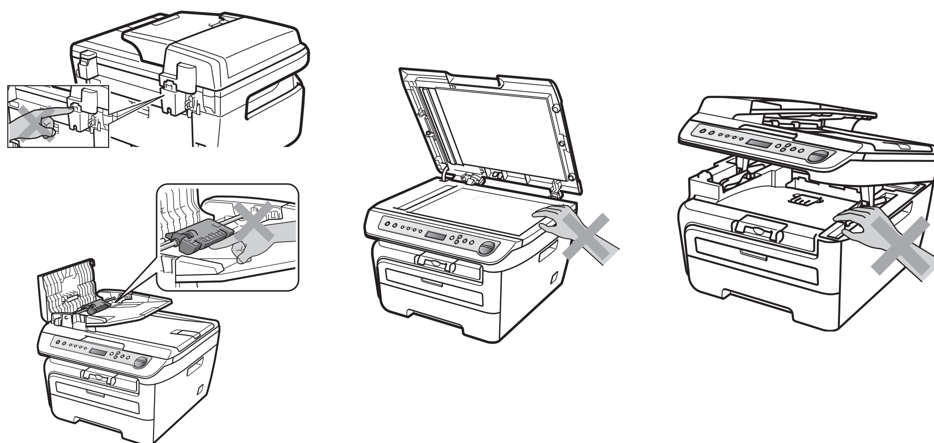
注 意

故障や変形、やけど、けがの原因となります。

本製品を使用した直後は、内部がたいへん熱くなっています。
フロントカバーやバックカバーを開けるときは、グレーの部分には絶対に触らないでください。やけどのおそれがあります。



原稿台カバーや本体カバーを閉めるとき、図に示すところに指や手などをはさまないようにしてください。



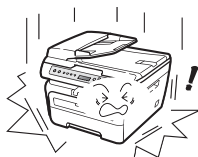
長期間不在にするときは、安全のためにも電源コードをコンセントから抜いてください。

本製品の上に物を置いたり、強く押さえたりしないでください。

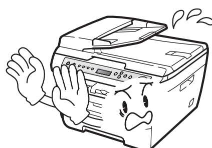
! お願い

故障や変形の原因となります。

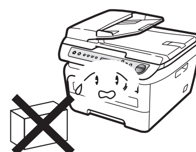
落下、衝撃を与えないでください。



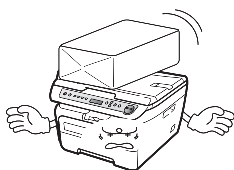
動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



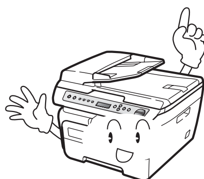
本製品の前方には物を置かないでください。
記録紙の排出の妨げになります。



本製品の上に物を置かないでください。



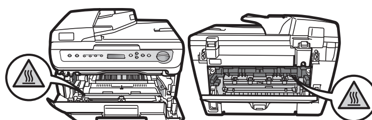
指定以外の部品は使用しないでください。



本製品に貼られているラベル類ははがさないでください。

梱包されている部品は必ず取り付けてください。

本製品の内部に貼られているラベルは、はがさないでください。

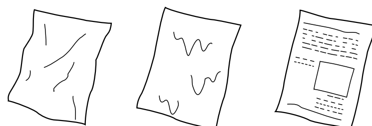




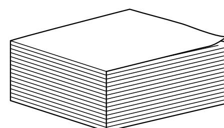
記録紙について

! お願い

使用する記録紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙、広告紙などは使用しないでください。



保管は直射日光、高温、高湿を避けてください。



トナーについて

警告

ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

こぼれたトナーはほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。
掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

お願い

トナーカートリッジを無理に開けないでください。
トナーの粉末が漏れ出すおそれがあります。

トナーの粉末が漏れ出した場合には、トナーの粉末の吸引および皮膚への接触は避けてください。

トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
万が一、お子様がトナーの粉末を飲み込んでしまった場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

トナーの粉末に接触した場合の対処

●衣服や皮膚に付着した場合
石けんを使って水でよく洗い流してください。

●吸引した場合
新鮮な空気があるところへ移動し、大量の水でうがいをしてください。せきなどの症状があるときは、医師の診察を受けてください。

●飲み込んだ場合
口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。すみやかに医師の診察を受けてください。

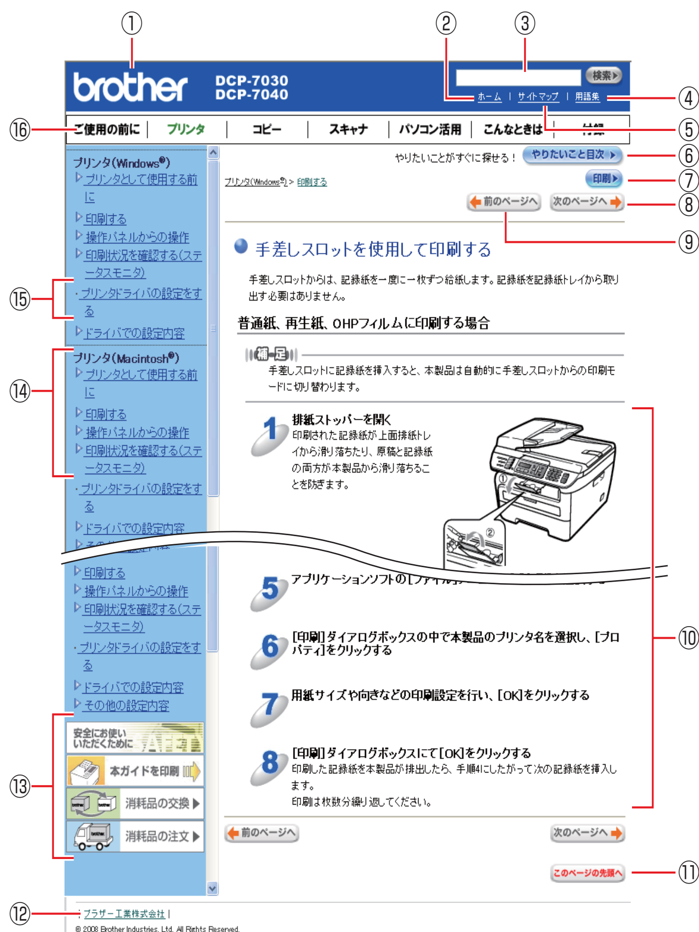
●目に入った場合
直ちに流水でよく洗ってください。
刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。

画面で見るマニュアル（HTML形式）の表示画面と操作

画面で見るマニュアル（HTML形式）をお読みになるための表示画面と操作を簡潔に説明します。



①	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
②	用語集を表示します。
③	本ガイドの全体構成図を表示します。
④	各機能のページ（章）に移動します。
⑤	やりたいこと目次に移動します。
⑥	「ご使用の前に」：ご使用の前に知っておいていただきたい内容を説明しています。
	「こんなときは」：日常のお手入れや困ったときの解決方法などを説明しています。
	「付録」：文字入力／機能一覧／仕様／ご注文シート／アフターサービスのご案内を説明しています。
	「安全にお使いいただくために」：本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「本ガイドを印刷するには」：画面で見るマニュアル（HTML形式）を印刷する場合の説明をしています。
	「消耗品の交換」：消耗品の交換方法を説明しています。
	「消耗品の注文」：消耗品の注文方法を説明しています。
⑦	サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）のホームページに移動します。
⑧	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。



①②	トップページに移動します。
③	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
④	用語集を表示します。
⑤	本ガイドの全体構成図を表示します。
⑥	やりたいこと目次に移動します。
⑦	現在のページを印刷します。
⑧	次のページに移動します。
⑨	前のページに移動します。
⑩	操作内容を表示します。
⑪	現在のページの最上部に移動します。
⑫	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。
⑬	「安全にお使いいただくために」：本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「本ガイドを印刷」：画面で見るマニュアル（HTML形式）を印刷するときの説明をしています。
	「消耗品の交換」：消耗品の交換方法を説明しています。
	「消耗品の注文」：消耗品の注文方法を説明しています。
⑭	大見出し・中見出しです。
⑮	小見出しです。
⑯	各機能のページ（章）に移動します。

本書の表記

本文中では、マーク および商標について、以下のように表記しています。

マークについて

注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
P.xxx	参照先を記載しています。（XXX はページ）
「XXX」	かんたん設置ガイドの参照先を記載しています。（XXX はタイトル）
	画面で見るマニュアル（HTML 形式）を参照しています。

補足

パネルやイラストは、DCP-7040のものを使用しています。

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

本書の読みかた

本書は次のようなレイアウトで説明しています。

見出しインデックスです。現在の章を示します。

大見出しです。

中見出しです。

本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。

特に⚠マークがあるものは、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。

参照先を記載しています。

操作手順です。

必要に応じてイラストや画面を使って説明しています。

《消耗品の交換》

ドラムユニットの交換

液晶ディスプレイに「まもなくドラム交換です」と表示された場合は、新しいドラムユニットと交換してください。

注意

ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。

■ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（商品名：DR-21J）をご使用ください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

■開封したドラムユニットが過度の直射日光や室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

■ドラムユニットを交換した後は、本製品をきれいに清掃してください。

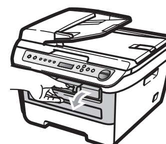
■本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損することがあります。

補足

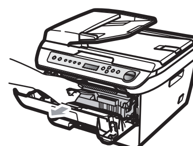
- 液晶ディスプレイに「まもなくドラム交換です」と表示されていても、しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもあります。しかし、印刷品質が目立って低下した場合は、ドラムユニットを交換することをお勧めします。
- 「まもなくドラム交換です」と表示されていなくても印刷品質が目立って低下した場合、ドラムユニットを交換することをお勧めします。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをお勧めします。P.64を参照してください。

ドラムユニットを交換する

1 フロントカバーを開く



2 ドラムユニットとトナーカートリッジをゆっくり取り出す



3 緑色のロックレバーを押しながら、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す

本書の使い方・目次　ご使用の前に　コピー　こんなときは　付録（索引）

☞次ページへ続く

77

次ページに続いていることを示します。

ページ番号です。

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

1章

ご使用の前に

《かならずお読みください》

各部の名称とはたらき

操作パネルの名称とはたらき

※パネルはDCP-7040のものを使用しています。

コピー機能ボタン

- ●オプションボタン
  コピー画質、ソートなどを設定するときに押します。P.51
- ●拡大/縮小ボタン
  拡大/縮小コピーするときに押します。P.50
- ●コントラストボタン
  コントラストを設定するときに押します。P.51
- ●枚数ボタン
  コピー枚数を設定するときに押します。P.48



印刷機能ボタン

- ●キャンセルボタン
  印刷されずに残っているメモリー内のデータや印刷処理中のデータを削除します。

スキャンボタン

スキャンモードに切り替えます。
詳しくは画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。

液晶ディスプレイ

操作方法を案内するメッセージなどが表示されます。P.27

ナビゲーションキー P.29

●クリア/バックボタン
入力したデータの削除や一つ前のレベルのメニューに戻す場合に押します。

●＋ボタン
前のレベルメニューに移動します。

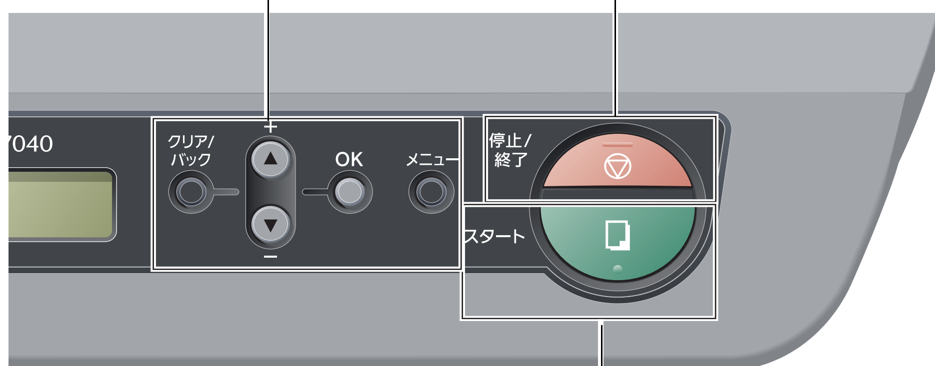
●ーボタン
次のレベルメニューに移動します。

●OKボタン
機能を確定するときに押します。

●メニューボタン
機能を設定するときに押します。

停止/終了ボタン

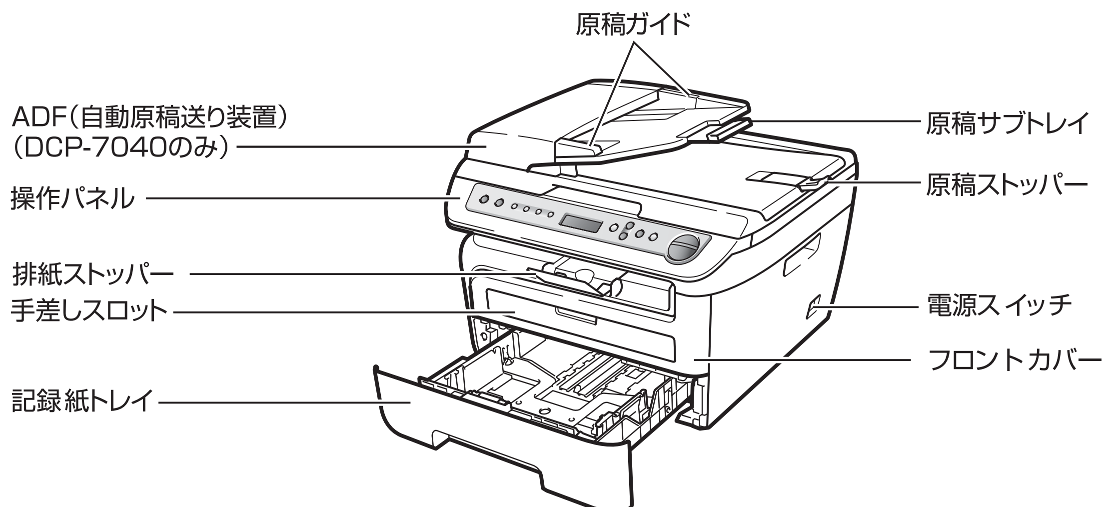
操作を中止するとき、機能設定を
終了するときなどに押します。

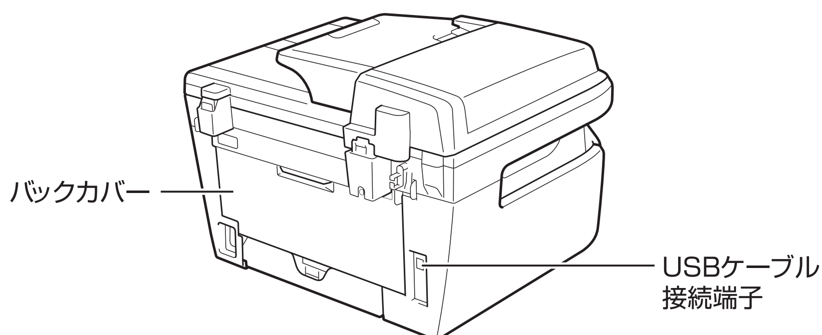


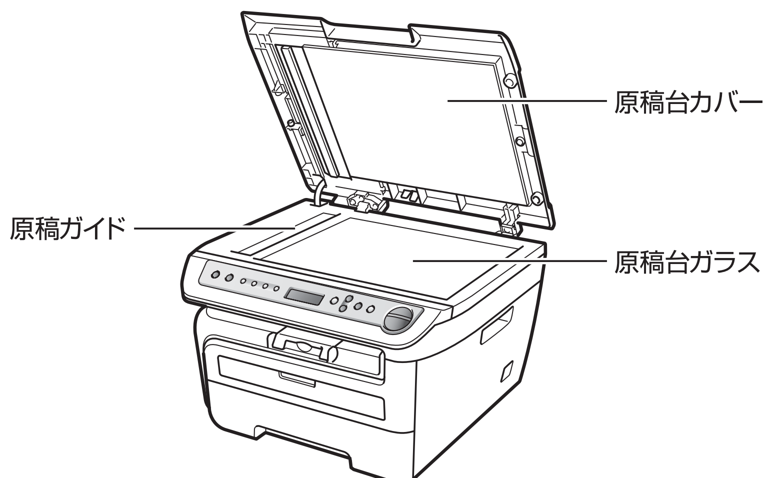
スタートボタン

コピー、プリント、スキャンを開始
するときなどに押します。

各部の名称


原稿ガイド
ADF（自動原稿送り装置）
（DCP-7040のみ）
原稿サブトレイ
原稿ストッパー
操作パネル
排紙ストッパー
手差しスロット
電源スイッチ
フロントカバー
記録紙トレイ


バックカバー
USBケーブル
接続端子


原稿台カバー
原稿ガイド
原稿台ガラス

《かならずお読みください》

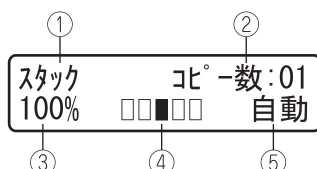
液晶ディスプレイの特徴

液晶ディスプレイについて

本製品は、お客様が使いやすいように、液晶ディスプレイに現在の設定内容や、操作方法などを案内するメッセージが表示されます。



コピーモードの標準画面



①：出力方法（スタック/ソート）が表示されます。
②：コピー枚数が表示されます。
③：拡縮率が表示されます。
④：コントラスト（コピー濃度）が表示されます。
⑤：コピー画質が表示されます。

案内メッセージ(エラーメッセージ例)



①：エラー内容などが表示されます。
②：エラーの対処方法などが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。

液晶ディスプレイの表示言語を設定する〔English・日本語〕

液晶ディスプレイに表示される言語を、英語または日本語に切り替えることができます。

1 メニュー を押す

2 ＋ または － で「1.基本設定」を選択して OK を押す

```
▲▼で選択&OKボタン
1. 基本設定
```

3 ＋ または － で「0.表示言語」を選択して OK を押す

```
基本設定
0. 表示言語
```

4 ＋ または － で表示言語を選択する

```
▲▼で選択&OKボタン
日本語              ✱
```

5 OK を押す

```
表示言語
受付けました
```

6 停止/終了 を押す

本書の使い方・目次　ご使用の前に　コピー　こんなときは　付録（索引）

補足

- お買い上げ時は「日本語」に設定されています。
- 英語による説明を以下に示します。

  This setting allows you to change LCD language to English.

  1 Press メニュー.

  2 Press + or − to select “1.General Setup”.

  3 Press OK.

  4 Press + or − to select “0.Local Language”.

  5 Press OK.

  6 Press + or − to select “English”.

  7 Press OK.

  8 Press 停止/終了 to exit.

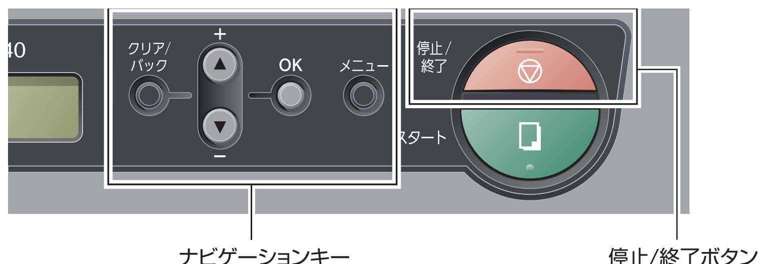
- 英語版OS用ドライバのインストール方法については、付属CD-ROMの「English」フォルダ内の「README」を参照してください。

  For the method of installing the English OS driver, see “README” in “English” folder stored on the attached CD-ROM.

機能設定する

ナビゲーションキーを使った基本操作

本製品は、ナビゲーションキーを使って各種の設定をしたり、メニューを選択したりすることができます。



ナビゲーションキー	キーの役割
メニュー	• メニューを表示する場合
OK	• 次のメニューレベルに移る場合 • 選択項目を確定（決定）する場合 • 選択項目の設定が終わると、液晶ディスプレイには「受付けました」と表示されます。
+ / −	• 前後のメニューレベルを表示する場合 • メニュー内の項目を表示する場合
クリア/バック	• 設定を終了する場合（繰り返し押す） • 前のメニューレベルに戻る場合
停止 / 終了ボタン	**キーの役割**
停止/終了	• 操作を中止するときや、設定を終了する場合

《かならずお読みください》

記録紙について

推奨紙

記録紙の種類※1	記録紙名
普通紙 普通紙（厚め）	（株）リコー　マイペーパー　A4T目
再生紙	富士ゼロックス　オフィスサプライ（株）　Green100
OHPフィルム	住友スリーエム（株）CG3300
ラベル紙	エーワンレーザーラベル28362
はがき	はがき（郵便事業株式会社製　通常郵便葉書）※2

※1 推奨紙をご使用ください。記録紙の種類によっては、うまく印刷できない場合があります。
インクジェット専用紙はご使用にならないでください。本製品の故障の原因となります。

※2 私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

補足

- 市販されているレーザープリンタ用の記録紙をお使いいただくこともできますが、印刷品質は記録紙に左右されますので、推奨されている記録紙をお勧めします。
- 一度に多くの記録紙を購入する前に、試し印刷されることをお勧めします。

セットできる記録紙の種類

記録紙の種類	記録紙トレイ（トレイ 1）	手差しスロット（手差し）
普通紙、普通紙（厚め）（60g/m^2〜105g/m^2）	○	○
超厚紙（105g/m^2〜163g/m^2）	×	○
再生紙	○	○
はがき	○（30枚）	○
OHPフィルム	○（10枚）	○
ラベル紙	×	○
封筒※1（洋形4号）	×	○

※1 P.33「使用できない封筒」を参照してください。

補足

- 印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをお勧めします。
- OHPフィルムをご使用になると次に印字される記録紙を汚すことがあります。重ならないように1枚ずつ抜き取ってください。

セットできる記録紙サイズと枚数

	記録紙トレイ（トレイ 1）	手差しスロット（手差し）
記録紙サイズ	A4、USレター、B5（JIS）、A5、A6、はがき（または同等品）	ユーザー定義サイズ（幅76.2〜220.0mm 長さ116.0〜406.4mm）
枚数（80g/m^2）	250枚	1枚

補足

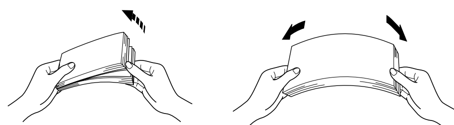
特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。

注意

■つぎのような記録紙は絶対に使用しないでください。印刷品質の低下と本製品にダメージを与えるおそれがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証対象外となりますので、ご注意ください。
- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- コート紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目の入った記録紙
- 極端に滑らかな記録紙
- 極端にざらつきのある記録紙
- カールしている記録紙
- 折り目やしわのある記録紙
- ホチキスや付箋のついている記録紙
- 指定された坪量を超える記録紙

■ルーズリーフなど穴の開いた記録紙は絶対に使用しないでください。紙づまりなどの原因になります。

■記録紙がカールしていないか、確認してください。もしカールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。

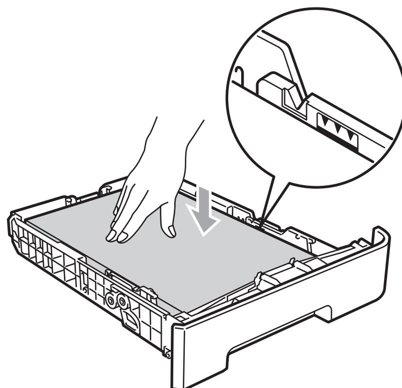


■中性の記録紙をお使いください。酸性、アルカリ性の記録紙はお使いにならないでください。

■よこ目用紙は、紙づまりや重送の原因になりますので使用しないでください。

■湿っている記録紙、印刷済みの記録紙は使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因となります。

■記録紙が記録紙ガイドの▼マークを超えないように記録紙をセットしてください。

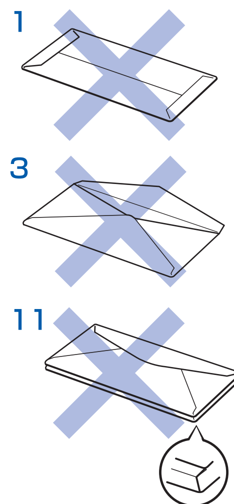


■一度に排紙できる枚数は普通紙（80g/m^{2}紙）の場合、約100枚です。

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

1. タテ形（和形）の封筒
2. のりが付いた封筒
3. 封が開いた状態の封筒
4. レーザープリンタで一度印刷された封筒
5. 内部が印刷された封筒
6. 一定に積み重ねられない封筒
7. 折り目がしっかりついていない封筒
8. 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
9. 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
10. 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
11. 袋状加工（マチ付きなど）の封筒
12. 粘着加工を施した封筒
13. エンボス加工の封筒
14. 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
15. 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒



上記の種類の封筒を使用すると、本製品が故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。

注意

■いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。

■正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの原稿サイズの設定とトレイにセットされた記録紙のサイズの設定を同じにしてください。

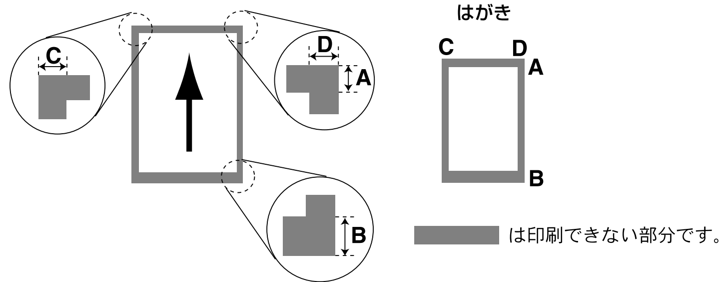
ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンタ用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

記録紙の印刷可能範囲について

記録紙には印刷できない部分があります。
以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表のA、B、C、Dはそれぞれ対応しています。



（単位：mm）

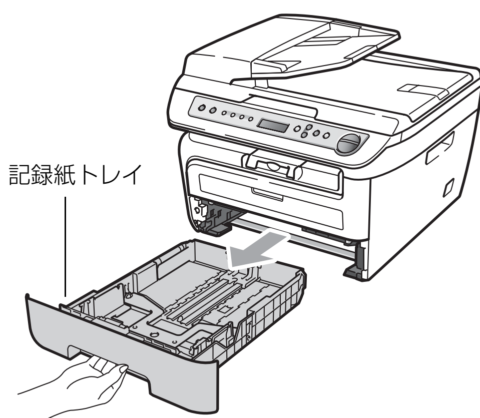
サイズ	モード	A	B	C	D
A4	コピー	3.0	3.0	2.0	2.0
	プリンタ	4.2	4.2	4.2	4.2
はがき（100mm×148mm）	コピー	3.0	3.0	2.2	2.2
	プリンタ	4.2	4.2	4.2	4.2

補足

印刷できない部分の数値（表中のA、B、C、D）は、目安として参考にしてください。また、お使いの記録紙やプリンタドライバによっても値が変わってきます。

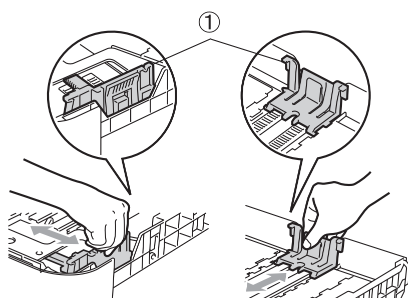
記録紙トレイに記録紙をセットする

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

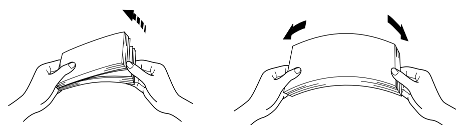


2 記録紙ガイドを使用する記録紙のサイズに合わせる

- レバー①をつまみながら使用する記録紙サイズに合わせます。
- 記録紙ガイドのつめがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。

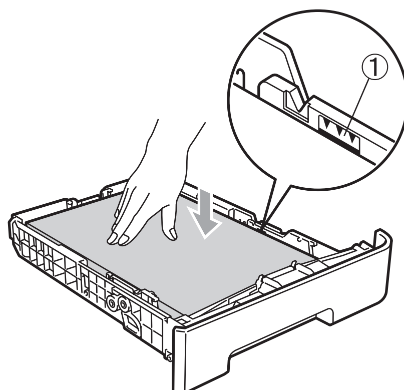


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、記録紙をよくさばく



4 印字面を下にして記録紙トレイに入れる

記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼マーク①より下の位置にあることを確認してください。



注意

■記録紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。

■種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

■記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

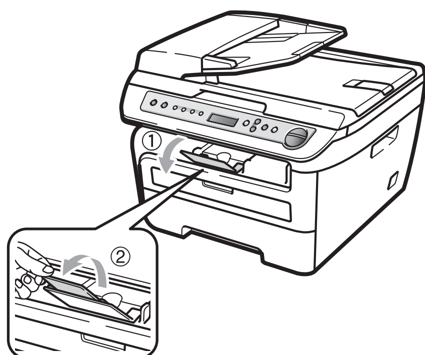
補足

- はがきは約30枚までセットできます。
- A4(80g/m^{2}の普通紙)で約250枚までセットできます。詳しくは、P.31を参照してください。

5 記録紙トレイを本製品に戻す

☞次ページへ続く

6　排紙ストッパーを開く



手差しスロットに記録紙をセットする

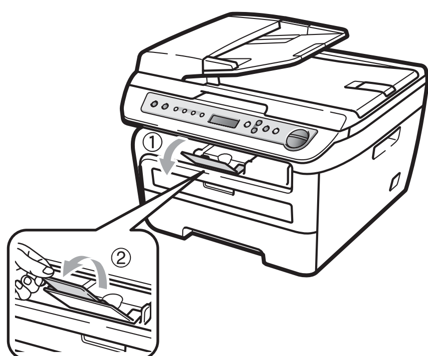
普通紙、再生紙、OHPフィルムに印刷する場合

補足

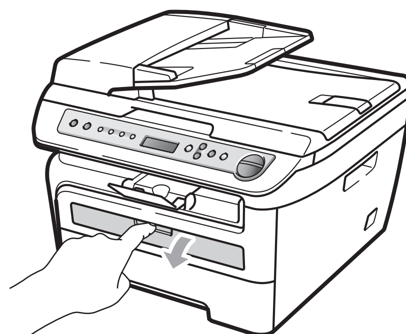
手差しスロットに記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1　排紙ストッパーを開く

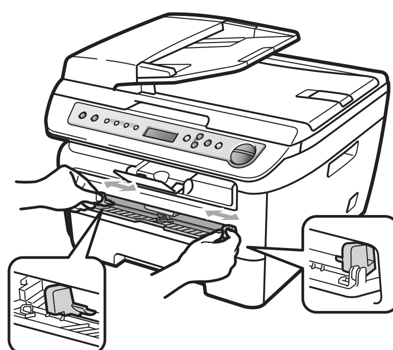
印刷された記録紙が上面排紙トレイから滑り落ちたり、記録紙が本製品から滑り落ちることを防ぎます。



2　手差しスロットカバーを開く

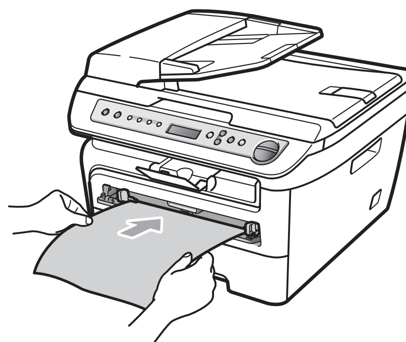


3　手差しガイドを両手で持って、記録紙のサイズに合わせる



4　印刷する面を上にして記録紙を両手で持ち、手差しスロットから挿入する

記録紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。給紙をはじめたら、記録紙から手を離します。



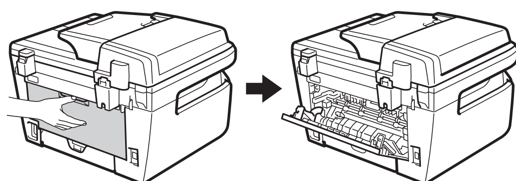
厚紙、封筒、ラベル紙に印刷する場合

バックカバーを開くと、手差しスロットに挿入した記録紙を曲げずに背面から取り出すことができます。

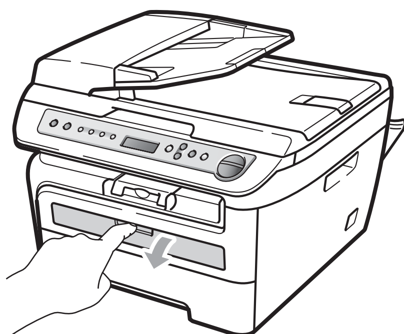
補足

- 紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。
- 手差しスロットに記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

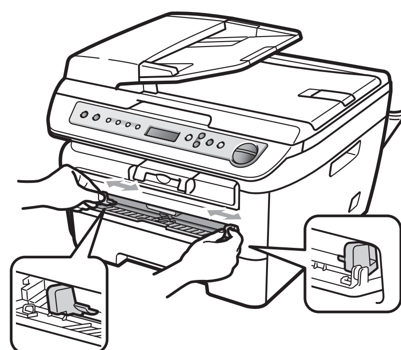
1 バックカバーを開く



2 手差しスロットカバーを開く

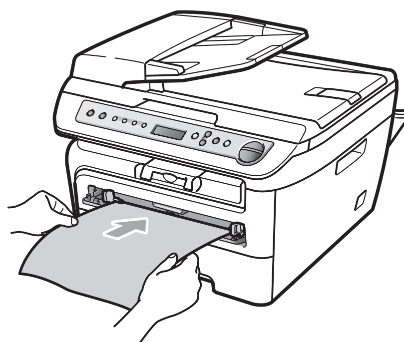


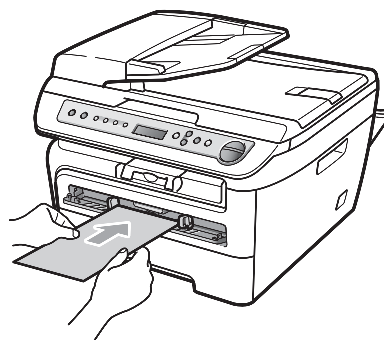
3 手差しガイドを両手で持って、記録紙のサイズに合わせる



4 印刷する面を上にして記録紙または封筒を両手で持ち、手差しスロットから挿入する

記録紙または封筒の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。給紙をはじめたら、記録紙または封筒から手を離します。





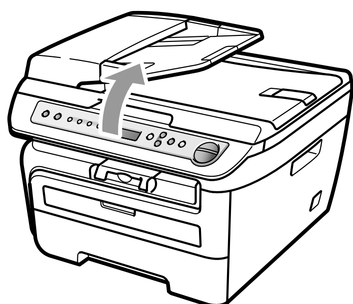
注意

■手差しスロットに記録紙を挿入するときは、印刷面を上にして挿入してください。

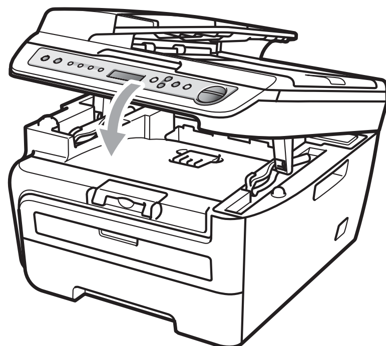
■記録紙は正しい位置にまっすぐ挿入してください。正しく挿入されないと、印刷のゆがみや紙づまりの原因となります。

■手差しスロットに 2 枚以上の記録紙を同時に挿入しないでください。紙づまりの原因となります。

■サイズの小さな記録紙を取り出すときは、スキャナカバーを両手でゆっくり開いてください。



■スキャナカバーを開いた状態でも印刷ができます。スキャナカバーを閉めるときは、両手でゆっくり閉じてください。



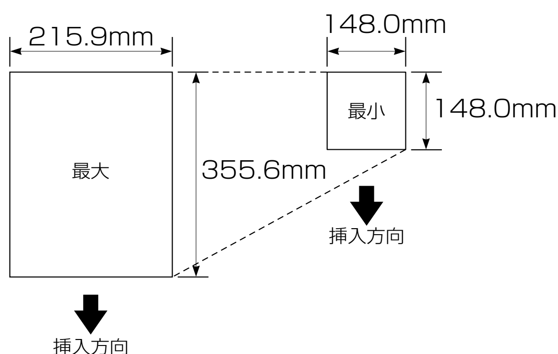
《かならずお読みください》

原稿について

ADF（自動原稿送り装置）はDCP-7040のみです。

原稿サイズ

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿サイズは次のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。



坪量　：$64g/m^2$ ～ $90g/m^2$（ADF（自動原稿送り装置）使用時）

最大質量　：2kg（原稿台ガラス使用時）

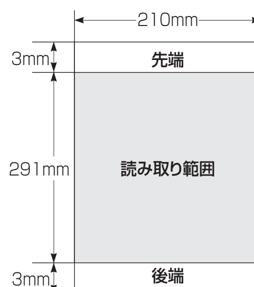
補足

- 原稿の種類や形状に応じて、ADF（自動原稿送り装置）か原稿台ガラスのどちらかを選択してください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿があるときは ADF（自動原稿送り装置）から読み込まれます。ADF（自動原稿送り装置）に原稿がないときは原稿台ガラスから読み込まれます。
- 原稿がはがきの場合、原稿台ガラスにセットしてください。

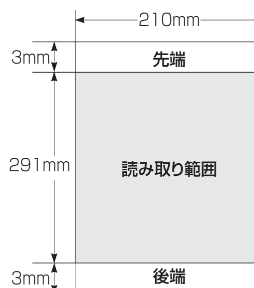
原稿の読み取り範囲

A4サイズの原稿をセットした場合の最大読み取り範囲は次のとおりです。

〈コピー〉



〈スキャナ〉



補足

- 原稿の読み取り範囲は、目安として参考にしてください。
- 原稿を読み取る範囲と記録紙に印刷できる範囲が異なります。P.34 を参照してください。

注意

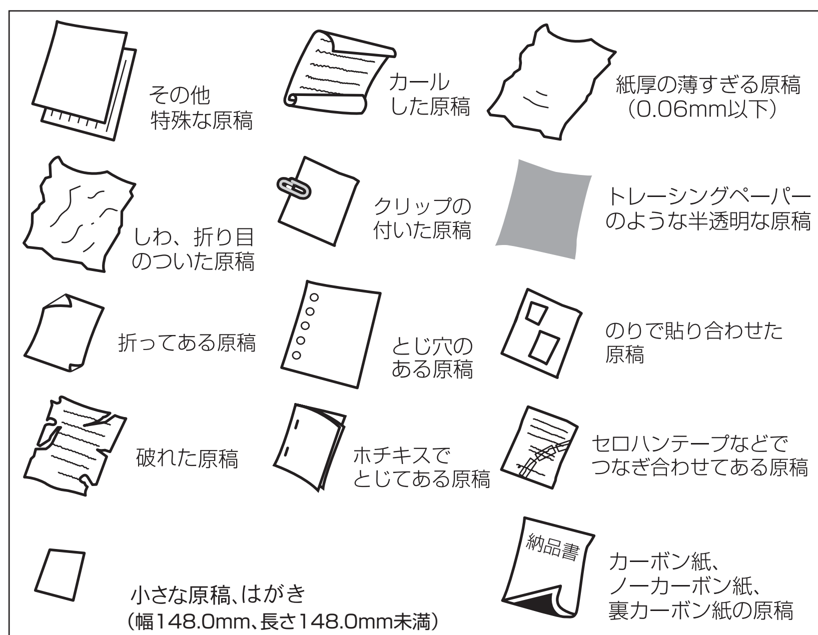
■インク、修正液、のりなどが付いている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

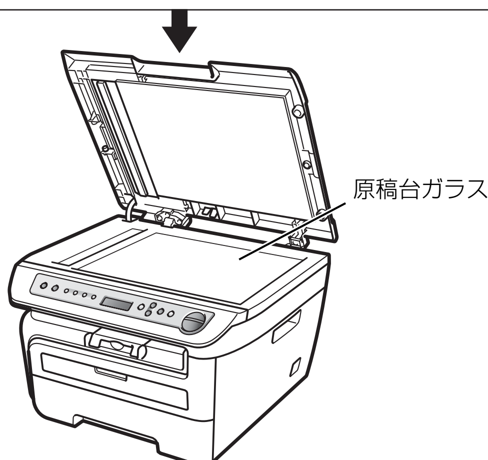
■ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットするときは、原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となりますので取り外してください。

■異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてADF（自動原稿送り装置）にセットしないでください。

■ADF（自動原稿送り装置）に原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。

■以下のような原稿は、原稿台ガラスを使用してください。ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシート（市販品）はお使いになれません。





コピーについて

■法律によりコピーが禁じられている物があります。以下のような物のコピーには注意してください。

- 法律で禁止されている物（絶対にコピーしないでください）
  - 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
  - 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
  - 未使用の郵便切手やはがき（郵政事業株式会社 通常郵便葉書）
  - 政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類
- 著作権のある物
  - 著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内での使用目的以外でコピーすることは禁止されています。
- その他の注意を要する物
  - 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
  - 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

《必要に応じて設定してください》

基本設定を変更する

記録紙のタイプを選ぶ

記録紙トレイにセットする記録紙のタイプを選択します。

1 メニュー を押す

2 ＋ または － で「1.基本設定」を選択して OK を押す

3 ＋ または － で「1. 記録紙タイプ」を選択して OK を押す

基本設定
1. 記録紙ﾀｲﾌﾟ

4 ＋ または － で記録紙のタイプを選択する

「普通紙」「普通紙（厚め）」「厚紙（ﾊｶﾞｷ）」「超厚紙」「OHP ﾌｨﾙﾑ」「再生紙」の中から選択します。

5 OK を押す

6 停止／終了 を押す

補足

お買い上げ時は「普通紙」に設定されています。

記録紙のサイズを選ぶ

記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを選択します。

1 メニュー を押す

2 ＋ または － で「1.基本設定」を選択して OK を押す

3 ＋ または － で「2. 記録紙サイズ」を選択して OK を押す

基本設定
2. 記録紙ｻｲｽﾞ

4 ＋ または － で記録紙のサイズを選択する

「A4」「B5」「A5」「A6」「ﾊｶﾞｷ」「USﾚﾀｰ」の中から選択します。

5 OK を押す

6 停止／終了 を押す

補足

お買い上げ時は「A4」に設定されています。

ボタン確認音量を設定する〔ボタン確認音量＆ブザー音量〕

操作ボタンを押したとき「ピッ」と確認音が鳴ります。また、間違った操作をしたときや、紙づまりなどが起きたときにブザー音が鳴ります。そのときの音量を調節します。

1 メニュー を押す

2 ＋または－で「1.基本設定」を選択して OK を押す

3 ＋または－で「3.ボタン確認音量」を選択して OK を押す

基本設定
3.ボタン確認音量

4 ＋または－で音量を選択する

「切」「小」「中」「大」の中から選択します。

5 OK を押す

6 停止/終了 を押す

補足

- お買い上げ時は「中」に設定されています。
- 「切」（ボタン確認音なし）を選んでも、エラーのときはブザー音が鳴ります。

トナーを節約する〔トナー節約モード〕

トナーを節約したいときは、「トナー節約モード」を「オン」に設定します。「オン」に設定すると印字が薄くなります。

1 メニュー を押す

2 ＋または－で「1.基本設定」を選択して OK を押す

3 ＋または－で「4. 省エネモード」を選択して OK を押す

4 ＋または－で「1.トナー節約モード」を選択して OK を押す

省エネモード
1.トナー節約モード

5 ＋または－で「オン」を選択する

6 OK を押す

7 停止/終了 を押す

補足

お買い上げ時は「オフ」に設定されています。

スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

本製品は、印刷やコピーがすぐに開始できるよう常に一定の電気を供給しています。スリープモードは、設定した時間内に印刷やコピーが行われなかったときにスリープ状態にして消費電力を減らします。

1 メニュー を押す

2 ＋ または － で「1.基本設定」を選択して OK を押す

3 ＋ または － で「4. 省エネモード」を選択して OK を押す

4 ＋ または － で「2. スリープ　モード」を選択して OK を押す

```
省ｴﾈﾓｰﾄﾞ
2. ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ
```

5 ＋ または － でスリープモードになるまでの時間を設定する

分単位で設定します。（00～99）

6 OK を押す

7 停止／終了 を押す

補足

- スリープモードのときに、コピーや印刷をしようとすると、ウォーミングアップのために約18秒間かかります。
- お買い上げ時は「05分」に設定されています。
- 手順5で スタート と オプション を同時に押すと、「オン」「オフ」が選択できるようになります。「オフ」を選択すると、スリープモードになりません。

液晶ディスプレイのコントラストを調整する

液晶ディスプレイが見えにくいときは、コントラストを調整します。

1 メニュー を押す

2 ＋ または － で「1.基本設定」を選択して OK を押す

3 ＋ または － で「5.画面のコントラスト」を選択して OK を押す

```
画面のｺﾝﾄﾗｽﾄ
   ▼ －□□■□□＋ ▲
```

4 ＋ または － でコントラストを調整する

5 OK を押す

6 停止／終了 を押す

設定内容リストを印刷する

各種機能に登録･設定されている内容を印刷します。

1 メニュー を押す

2 ＋ または － で「1.基本設定」を選択して OK を押す

3 ＋ または － で「6.設定内容リスト」を選択して OK を押す

基本設定
6. 設定内容ﾘｽﾄ

4 スタート を押す

Memo

2章

コピー

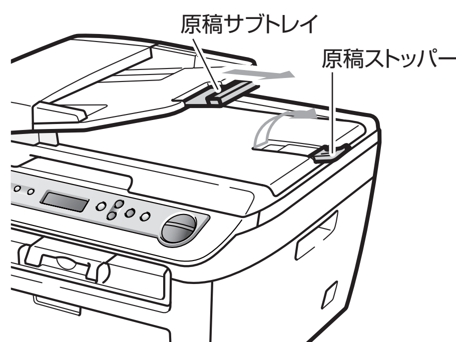
コピーをする

補足

- コピーを途中でキャンセルする場合は、停止/終了 を押してください。
- インクやのり、修正液などがついている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。原稿台ガラスやスキャナ読み取り部が汚れ、印字品質に影響することがあります。原稿台ガラスやスキャナ読み取り部の清掃については、P.66 を参照してください。

ADF（自動原稿送り装置）を使ってコピーする（DCP-7040のみ）

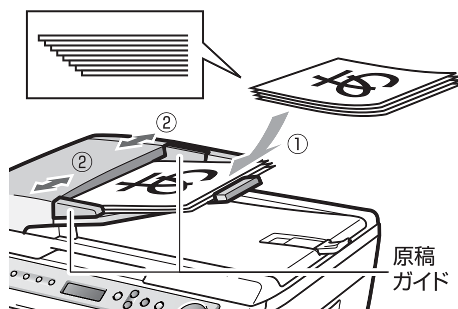
1 原稿の大きさに合わせて原稿サブトレイを引き出し、原稿ストッパーを起こす



2 原稿のコピーする面を上にして図のようにそろえ、原稿の先が軽く当たるまで差し込む（①）

原稿は一度に35枚までセットできます。

原稿ガイドを原稿の幅に合わせる（②）



3 枚数 を押し、＋▲ または ▼－ でコピーしたい部数（1～99）を設定する

複数のコピーを仕分けしてコピー（ソートコピー）するときは P.52 を参照してください。

4 スタート を押す

補足

- ADF（自動原稿送り装置）に複数の原稿をセットすることで、連続してコピーすることができます。
- コピーの枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまったときは P.58 を参照してください。
- コピー枚数の取り消しは 停止/終了 を押してください。

注意

ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシートはお使いになれません。原稿台ガラスからコピーしてください。

原稿台ガラスからコピーする

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿台ガラスに原稿のコピーする面を下にセットする

左右方向は左端に、前後方向は左側の原稿ガイドに合わせて中央にセットします。



3 原稿台カバーを閉じる

本などの厚みのある原稿のときは、原稿台カバーは無理に閉じずに軽く押さえてください。



4 枚数 を押し、+ または − でコピーしたい部数（1～99）を設定する

5 スタート を押す

補足

- コピー枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- 原稿台ガラスは常にきれいにしておきましょう。汚れていると、きれいなコピーができません。
  P.66 を参照してください。
- コピー枚数の取り消しは 停止/終了 を押してください。
- ソートコピーする場合は、ADF（自動原稿送り装置）を使ってコピーしてください。（DCP-7040 のみ）
  P.52 を参照してください。

「メモリーがいっぱいです」と表示されたときは

コピー中に本製品内部のメモリーがいっぱいになると、液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

メモリーガイッパイデス

停止/終了 を押すとコピーがキャンセルされます。

補足

「メモリーがいっぱいです」のメッセージが表示されたとき、スタート を押すと読み取ったページまでのコピーができます。（DCP-7040のみ）

《コピー設定》

一時的に設定する

拡大･縮小コピーをする

一時的に倍率を変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 枚数 を押し、+ または − でコピーしたい部数（1～99）を設定する

3 拡大/縮小 を押す

4 拡大/縮小 を押した後、

+ または − で倍率を選択する

拡大/縮小
100%

倍率は以下の中から選択します。

- 200%
- 141%　A5→A4
- 115%　B5→A4
- 100%
- 97%　USレター→A4
- 94%　A4→USレター
- 91%　フルページ
- 87%　A4→B5
- 83%　最大→A4
- 70%　A4→A5
- 50%
- カスタム
  （25%～400%：+ または − で入力）

5 OK を押す

「カスタム」を選択したときは、+ または − で倍率（25% ～ 400%）を入力して OK を押してください。

6 スタート を押す

補足

- お買い上げ時は「100%」に設定されています。
- 原稿によっては画像が欠ける場合があります。

画質を設定する

一時的に画質を変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 枚数 を押し、+ または − でコピーしたい部数（1～99）を設定する

3 オプション を押し、+ または − で「コピー画質」を選択して OK を押す

4 + または − でコピーの画質を選択する

「自動」「テキスト」「写真」の中から選択します。

```
コピー画質
自動
```

- 「自動」：自動的に画質を調整します。
- 「テキスト」：薄い文字をはっきりと印刷します。
- 「写真」：グラデーションをきれいに印刷します。

5 OK を押す

6 スタート を押す

補足

お買い上げ時は「自動」に設定されています。

コントラストを調整する

一時的にコントラストを変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 枚数 を押し、+ または − でコピーしたい部数（1～99）を設定する

3 コントラスト を押す

4 + または − でコピーのコントラストを調整する

- コントラストは5段階で調整できます。
- + を押すと濃くなり、− を押すと薄くなります。

```
コントラスト
▼ −□□■□□+ ▲
```

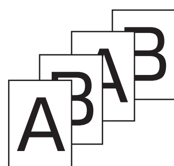
5 OK を押す

6 スタート を押す

本書の使い方・目次
ご使用の前に
コピー
こんなときは
付録（索引）

ソートコピーを設定する（DCP-7040のみ）

一時的にソートコピーすることができます。



ソートコピー

1 ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする

原稿台からソートコピーはできません。

2 枚数 を押し、＋ または － でコピーしたい部数（1～99）を設定する

3 オプション を押し、＋ または － で「スタック/ソート コピー」を選択して OK を押す



4 ＋ または － で「ｿｰﾄｺﾋﾟｰ」を選択して OK を押す

5 スタート を押す



コピー枚数は99部まで設定できます。100部以上コピーする場合は、再度設定してください。

注意

原稿の読み込み中に「メモリーがいっぱいです」と表示されたときは P.86 を参照してください。

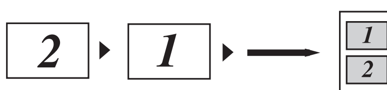
N in 1コピー

コピーのしかたを以下の種類から選択できます。

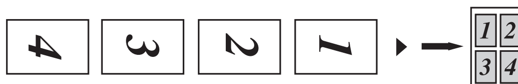
〈2 in 1（タテ長）〉



〈2 in 1（ヨコ長）〉



〈4 in 1（タテ長）〉



〈4 in 1（ヨコ長）〉



N in 1コピーのしかた

2枚または4枚の原稿を1枚にコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 枚数 を押し、＋ または － でコピーしたい部数（1～99）を設定する

3 オプション を押し、+ または − で「レイアウトコピー」を選択して OK を押す

```
オプション
レイアウト コピー
```

4 + または − でレイアウトを選択して OK を押す

「2 in 1（タテ長）」「2 in 1（ヨコ長）」「オフ（1in1）」「4 in 1（タテ長）」「4 in 1（ヨコ長）」の中から選択します。

```
レイアウト コピー
2in1 (タテ長)
```

5 スタート を押す

原稿を読み取ります。

- ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしていたときは順次原稿を読み取り、コピーが開始されます。（これで操作は終了です。）
- 原稿台ガラスに原稿をセットしていたときは、手順6に進みます。

6 + または − で「▲」を選択して OK を押す

```
次の原稿ありますか?
▲はい ▼いいえ
```

7 原稿台ガラスに次の原稿をセットして OK を押す

原稿を読み取り、コピーが開始されます。
コピーするすべての原稿に対してこの操作を繰り返します。

8 すべての原稿を読み取った後、+ または − でレイアウトを選択して OK を押す

補足

- N in 1コピーでは、拡大／縮小機能は使えません。
- 記録紙のサイズは「A4」または「USレター」がセットされていることを確認してください。

《コピー設定》

設定内容を保持する

お買い上げ時の本製品の設定を変更することができます。変更された内容は、次にコピーをするときにも有効です。一時的に設定内容を変更する場合はP.50を参照してください。

画質の設定を変更する

「画質」の設定を変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 メニュー を押す

2 + または − で「2.コピー」を選択して OK を押す

3 + または − で「1.コピー画質」を選択して OK を押す

```
ｺﾋﾟｰ
1.ｺﾋﾟｰ画質
```

4 + または − で画質を選択する

「自動」「ﾃｷｽﾄ」「写真」の中から選択します。

```
ｺﾋﾟｰ画質
自動                *
```

- 「自動」：自動的に画質を調整します。
- 「テキスト」：薄い文字をはっきりと印刷します。
- 「写真」：グラデーションをきれいに印刷します。

5 OK を押す

6 停止/終了 を押す



お買い上げ時は「自動」に設定されています。

コントラストの設定を変更する

「ｺﾝﾄﾗｽﾄ」の設定を変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 メニュー を押す

2 + または − で「2.コピー」を選択して OK を押す

3 + または − で「2.コントラスト」を選択して OK を押す

```
ｺﾋﾟｰ
2.ｺﾝﾄﾗｽﾄ
```

4 + または − でコントラストを調整する

コントラストは5段階で調整できます。

+ を押すと濃くなり、− を押すと薄くなります。

```
ｺﾝﾄﾗｽﾄ
    ▼ −□□■□□+  ▲
```

5 OK を押す

6 停止/終了 を押す

3章

こんなときは

《日常のお手入れ》

紙づまりについて

紙づまりのときのメッセージ

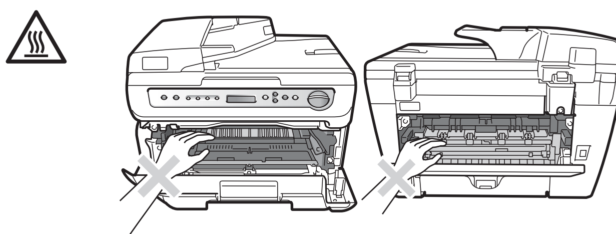
液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。

原稿がつまったとき P.58 を参照してください。	原稿詰まり ADF
記録紙がつまったとき P.59 を参照してください。	紙詰まり XXXX

“XXXX”は、紙づまりの場所によって表示が異なります。

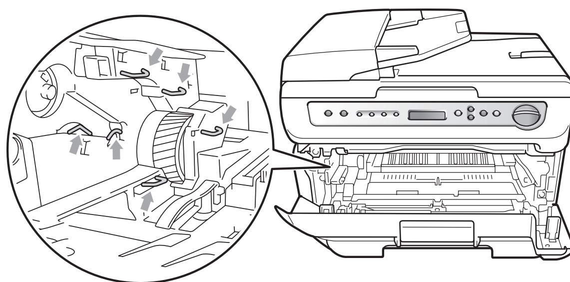
注 意

本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を ON にしたまま 10 分以上放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。

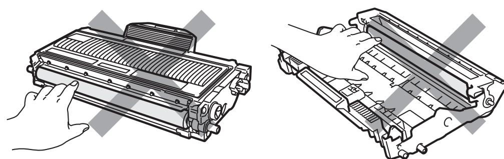


注 意

■本製品の内部を操作するときは、以下の図の矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■つまった記録紙を引き抜くときに無理な力をかけないでください。次に印刷されるページにトナーが飛び散ることがあります。

■つまった記録紙の表面には触れないでください。トナーで手や衣服が汚れるおそれがあります。

■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

補足

次の記録紙は紙づまりを起こすおそれがあるため、使用しないでください。

- 曲がっていたりカールしている記録紙
- 湿っている記録紙
- ミシン目の入った記録紙
- 本製品の仕様に合わない記録紙 P.40 を参照してください。

原稿がつまったときは（DCP-7040のみ）

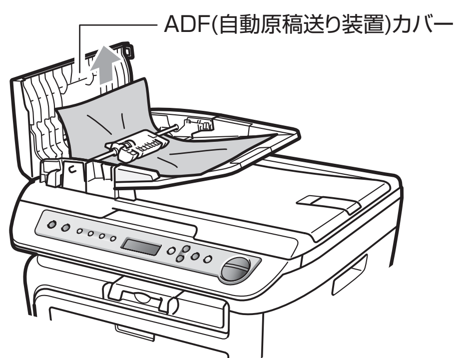
液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまっています。

```
原稿詰まり ADF
```

ADF（自動原稿送り装置）の入り口で原稿がつまったときは

1 送り込まれていない原稿を取る

2 ADF（自動原稿送り装置）カバーを開き、つまった原稿をゆっくり上に引いて取り除く



3 ADF（自動原稿送り装置）カバーを閉じる

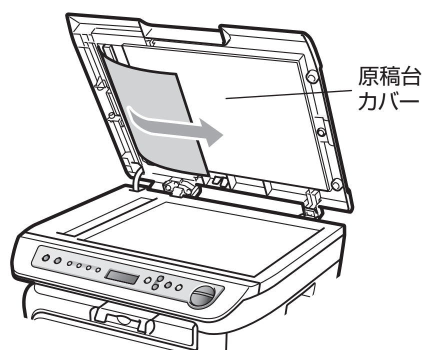
ADF（自動原稿送り装置）カバーの中心を押して、左右が閉じていることを確認してください。

4 停止/終了  を押す

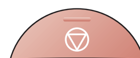
ADF（自動原稿送り装置）内で原稿がつまったときは

1 送り込まれていない原稿を取る

2 原稿台カバーを開き、つまった原稿をゆっくり引き出す



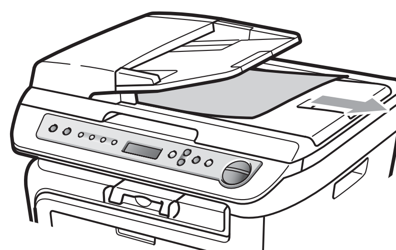
3 原稿台カバーを閉じる

4 停止/終了  を押す

ADF（自動原稿送り装置）の出口で原稿がつまったときは

1 送り込まれていない原稿を取る

2 つまった原稿をゆっくり引き出す

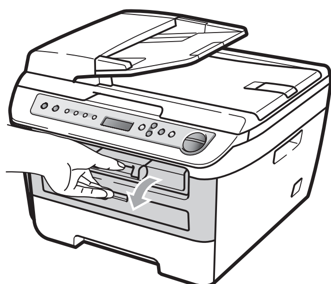


3 停止/終了  を押す

記録紙がつまったとき

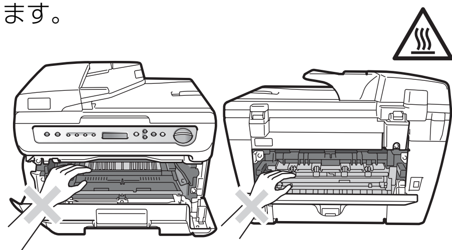
1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 フロントカバーを開く



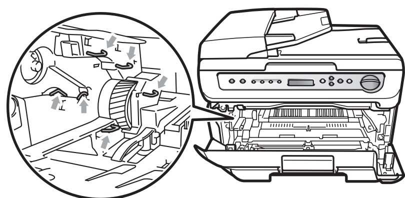
⚠ 注 意

本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を ON にしたまま 10 分以上放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。



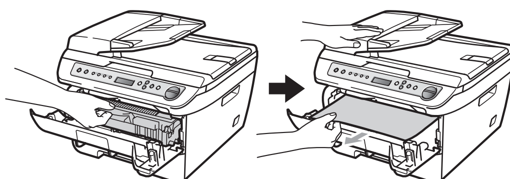
注意

製品の内部を操作するときは、以下の図の矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



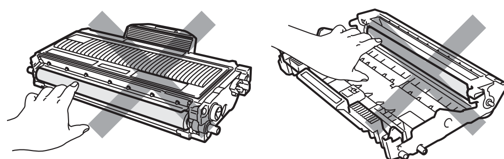
3 ドラムユニットとトナーカートリッジをゆっくり取り出す

ドラムユニットといっしょにつまった記録紙が引き出されます。



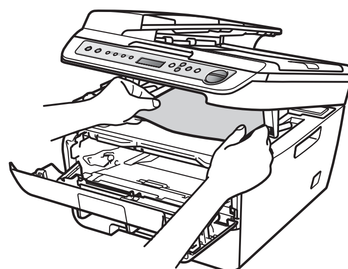
注意

■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



■トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。

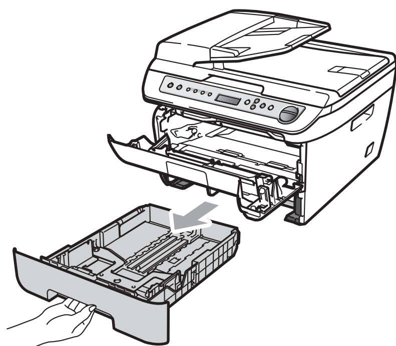
4 ドラムユニットとトナーカートリッジが取り出せないときは、無理に取り出そうとせず、スキャナカバーを開き、両手でゆっくりつまった記録紙を取り出す



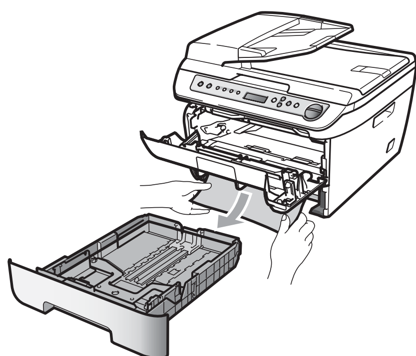
5 スキャナカバーを閉じる

☞次ページへ続く

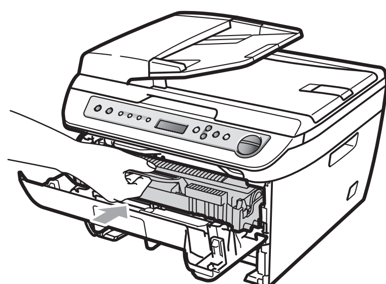
6 記録紙トレイを完全に引き出す



7 つまった記録紙を取り除く



8 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す



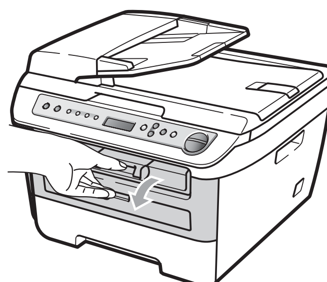
9 記録紙トレイを元に戻す

10 フロントカバーを閉じる

背面に記録紙がつまったとき

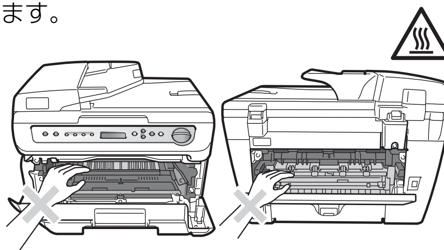
1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 フロントカバーを開く



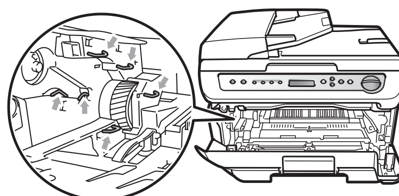
注 意

本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を ON にしたまま 10 分以上放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。

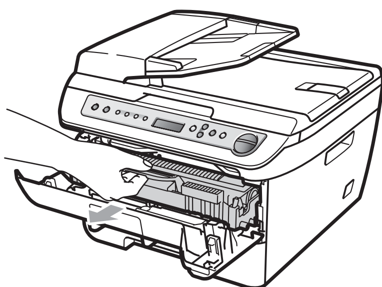


注意

製品の内部を操作するときは、以下の図の矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

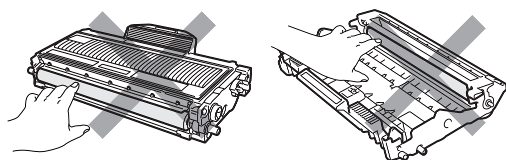


3 ドラムユニットとトナーカートリッジをゆっくり取り出す



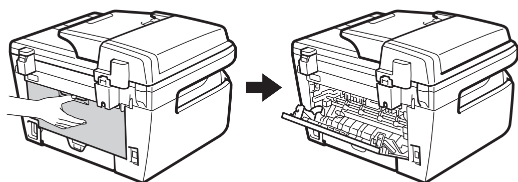
注意

■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

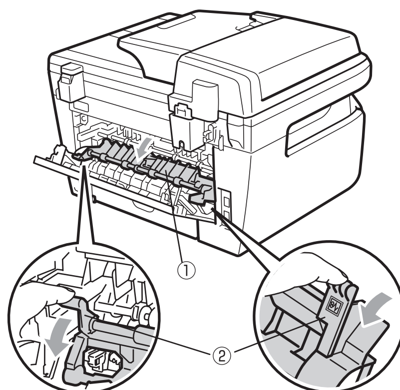


■トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。

4 バックカバーを開く

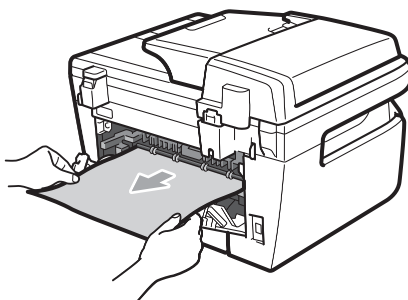


5 2か所のレバー①を下げ、定着ユニットカバー②を開く



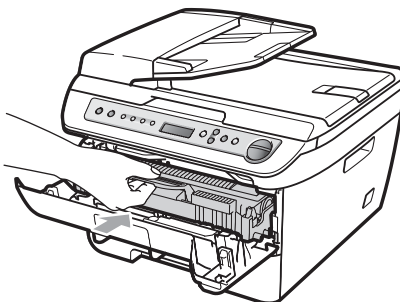
6 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



7 バックカバーを閉じる

8 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す

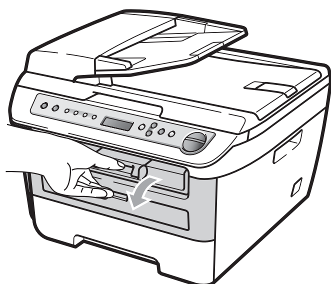


9 フロントカバーを閉じる

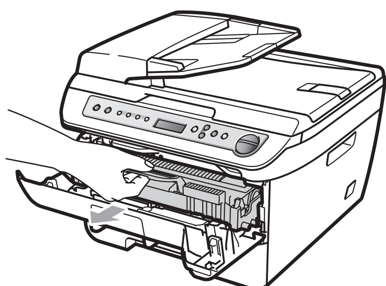
ドラムユニットとトナーカートリッジの内側に記録紙がつまったとき

1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 フロントカバーを開く

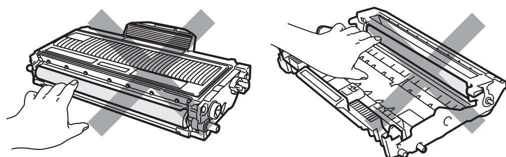


3 ドラムユニットとトナーカートリッジをゆっくり取り出す



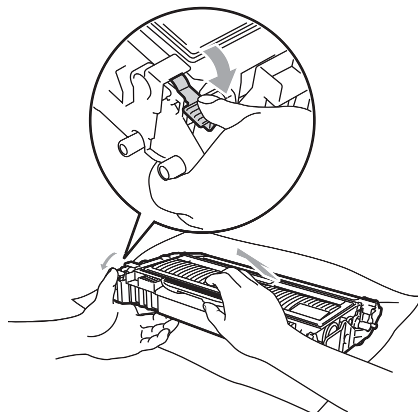
注意

■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



■トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。

4 緑色のロックレバーを押しながら、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す

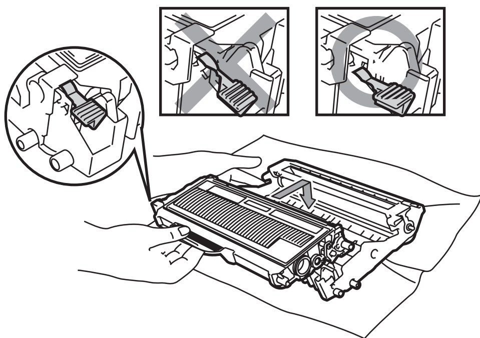


5 ドラムユニットの内部につまった記録紙があるか確認する

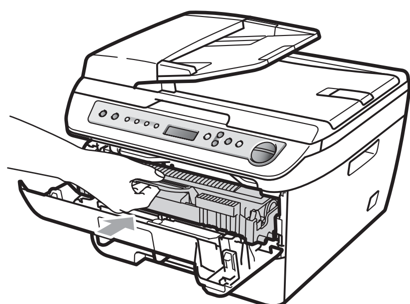
つまった記録紙があるときは、取り出します。

6 トナーカートリッジをドラムユニットに装着する

このとき、ロックレバーが上に上がっていることを確認してください。



7 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す



8 フロントカバーを閉じる

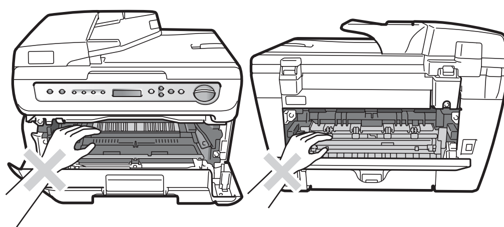
《日常のお手入れ》

定期メンテナンス

下記の部品を定期的に清掃することをお勧めします。
• 記録紙トレイ　• 原稿台ガラス　• スキャナウィンドウ　• ドラムユニット

注 意

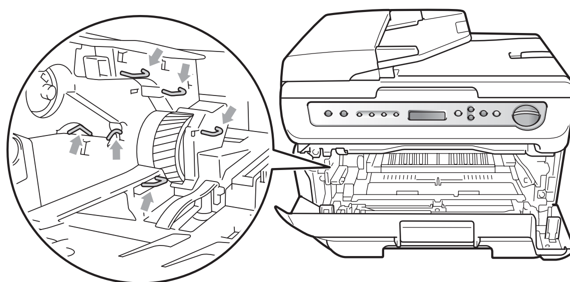
■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を OFF にしてから 10 分以上放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー、殺虫スプレー、アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど

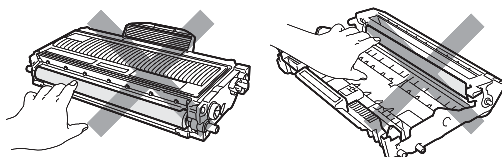
注意

■本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

本体外部を清掃する

注意

- ■中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。
- ■アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。
- ■操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。

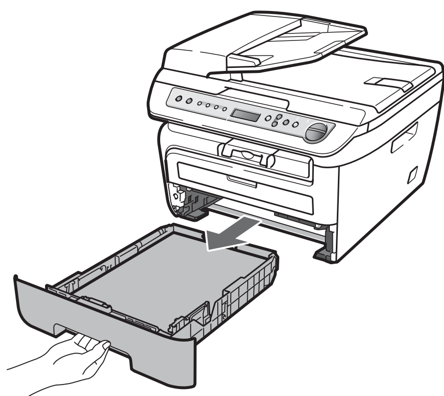
本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

1 電源スイッチをOFFにし、10分以上待つ

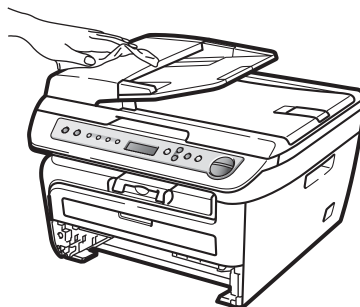
2 すべてのケーブルを取り外す

3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

4 記録紙トレイを完全に引き出す

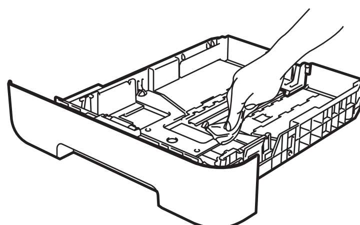


5 柔らかい布で本製品の外側を拭く



6 記録紙トレイから記録紙を取り出す

7 柔らかい布で記録紙トレイの内側と外側を拭く



8 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

9 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

10 電源プラグをコンセントに差し込む

11 電源スイッチをONにする

原稿台ガラスとスキャナ読み取り部を清掃する

いつもきれいな画質を得るためにスキャナの清掃を行ってください。スキャナが汚れていると、そのまま画質の汚れとなってコピーがされます。
コピーで黒っぽくなったり、細い線が入るときには、スキャナを清掃してください。

⚠ 警 告

ベンジンやシンナー、可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体を使用しないでください。火災の原因になります。

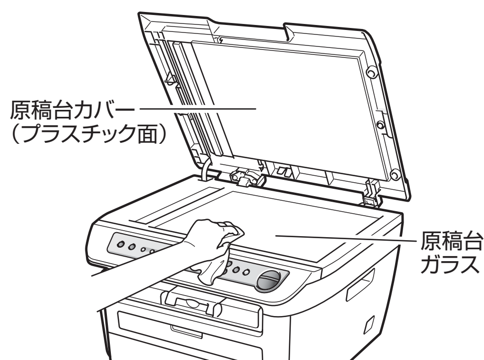
注 意

操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネル上の印刷が消えることがあります。

1 原稿台カバーを開く

2 水またはぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、次の部分をきれいに拭く

- 原稿台ガラス
- 原稿台カバー（プラスチック面）

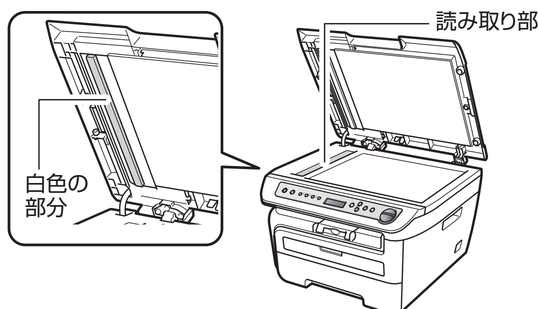


補足

清掃には水やぬるま湯を含ませた柔らかい布をご使用ください。

3 ADF読み取り部を拭く

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、次の部分を拭いてください。
- 原稿台カバー（白い部分）
- 読み取り部



注 意

■コピーで黒く細い線が入るときには、ADF読み取り部の清掃を行ってください。非常に細かい汚れ（ボールペンのインクや修正液など）が付着している場合がありますのでていねいに拭いてください。

■汚れが見えない場合は、ADF読み取り部のガラスを手で触れて汚れの位置を確認し、水やぬるま湯を含ませた柔らかい布で念入りに拭いてください。最後にADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてコピーし、黒い線が消えたか確認してください。

スキャナウィンドウの清掃

本製品内部のスキャナウィンドウが汚れていると、印刷の濃度が薄くなります。次の手順でスキャナウィンドウを清掃してください。

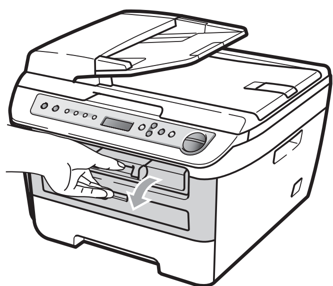
1 **電源スイッチをOFFにし、10分以上待つ**

2 **すべてのケーブルを取り外す**

3 **電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す**

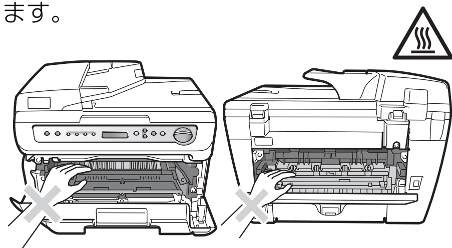
本製品の背面と壁側のコンセント両方とも外してください。

4 **フロントカバーを開く**



⚠注 意

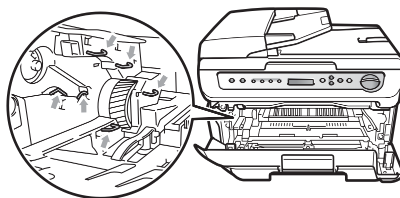
本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を OFF にしてから 10 分以上放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。



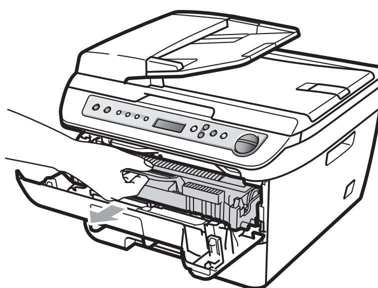
注意

■内部のお手入れをするときは、必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

■本製品の内部を操作するときは、以下の図の矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

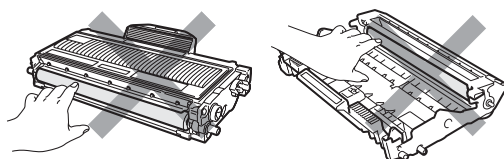


5 **ドラムユニットとトナーカートリッジをゆっくり取り出す**



注意

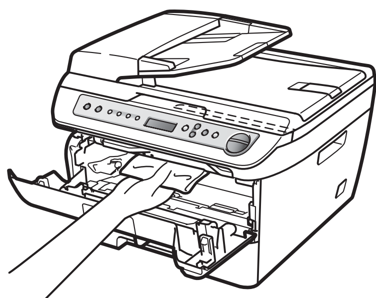
■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

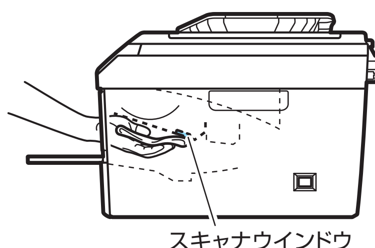


■トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。

☞次ページへ続く

6 柔らかい乾いた布でスキャナウィンドウをすべてきれいに拭く

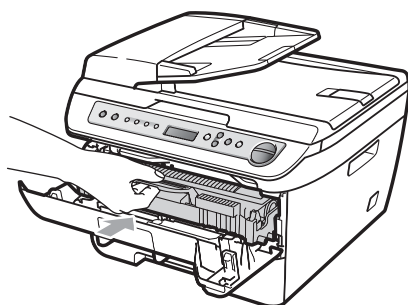




注意

スキャナウィンドウはアルコールを浸した布で拭かないでください。

7 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す



8 フロントカバーを閉じる

9 接続していたケーブルを取り付ける

10 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

11 電源プラグをコンセントに差し込む

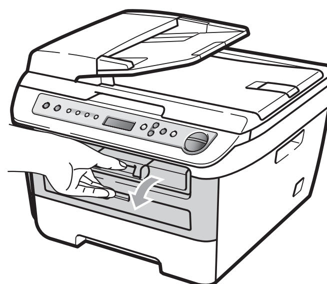
12 電源スイッチをONにする

コロナワイヤーの清掃

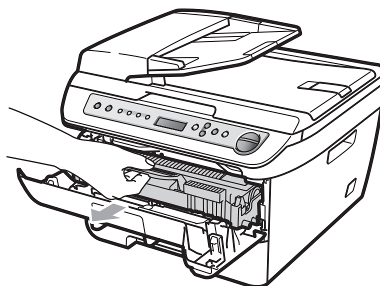
コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。プリントやコピーで汚れる場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

1 電源スイッチをOFFにし、10分以上待つ

2 フロントカバーを開く

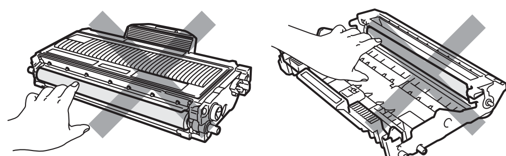


3 ドラムユニットとトナーカートリッジをゆっくり取り出す



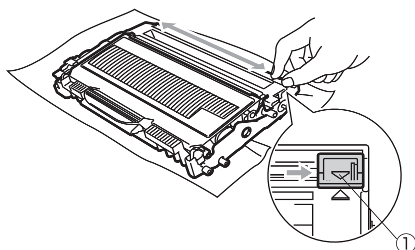
注意

■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



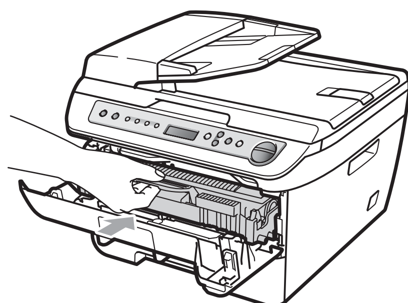
■トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。

4 図の位置にある緑色のつまみ①を左右に数回ゆっくりと滑らせてドラム内部のワイヤーを清掃する



5 緑色のつまみを必ず元の位置（▼）に戻す

6 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す



7 フロントカバーを閉じる

8 電源スイッチをONにする

ドラムユニットの清掃

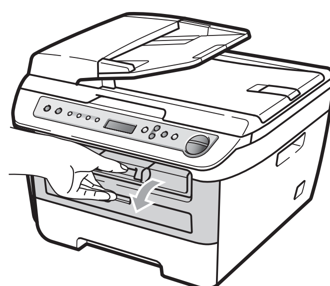
印刷したページに約7.5cm間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。

1 電源スイッチをOFFにし、10分以上待つ

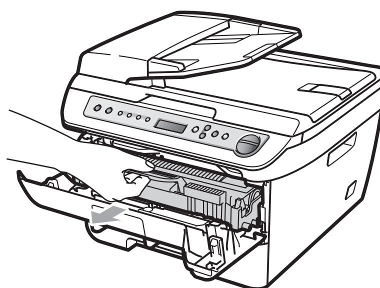
2 すべてのケーブルを取り外す

3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

4 フロントカバーを開く

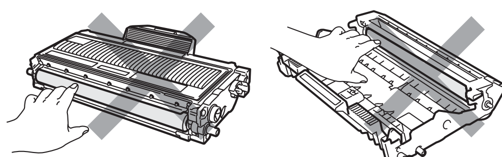


5 ドラムユニットとトナーカートリッジをゆっくり取り出す



注意

■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

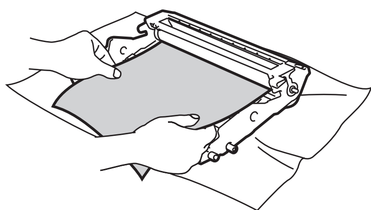


☞次ページへ続く

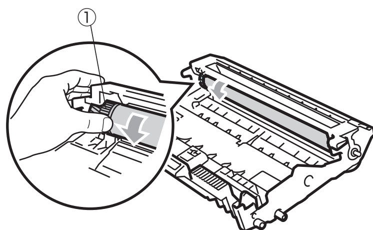
■トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。

6 緑色のロックレバーを押しながら、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す

7 印刷結果の汚れや白抜けの部分を目安にして問題の場所を探す



8 ドラムユニットギア①を手で回し、感光ドラムの表面に汚れがついている場所を手前にする



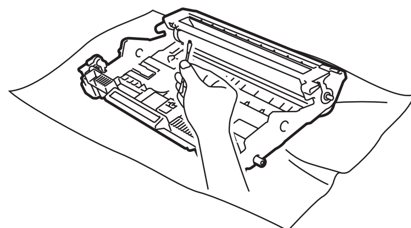
注意

感光ドラムの表面は指で触れないでください。

■感光ドラムの表面を尖ったものでふかないでください。

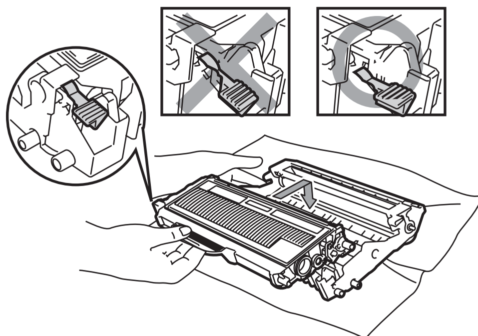
■電動器具は使用しないでください。

9 感光ドラムの表面についた汚れを綿棒でふき取る

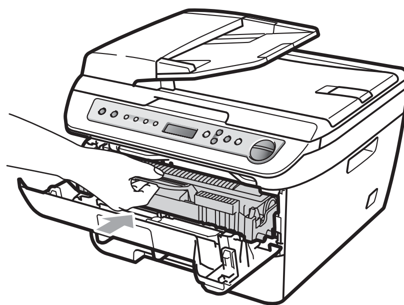


10 トナーカートリッジをドラムユニットに装着する

このとき、ロックレバーが上に上がっていることを確認してください。



11 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す



12 フロントカバーを閉じる

13 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

14 電源プラグをコンセントに差し込む

15 電源スイッチをONにする

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、記録紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーを清掃してください。

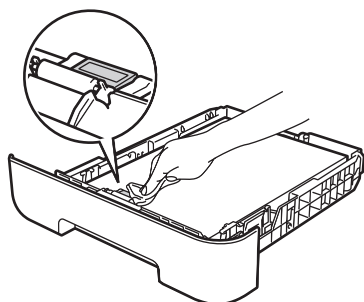
1 電源スイッチをOFFにし、10分以上待つ

2 すべてのケーブルを取り外す

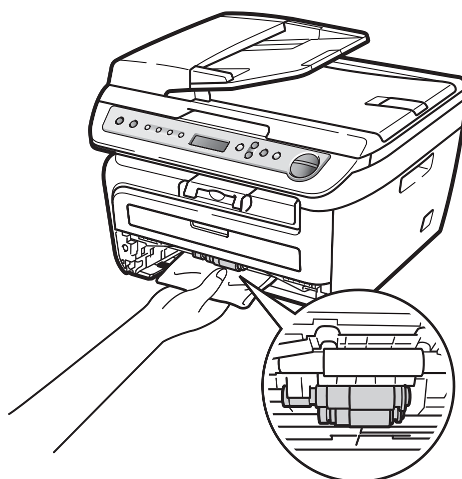
3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

4 記録紙トレイを完全に引き出す

5 水またはぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、記録紙トレイ内のパットを拭く



6 本製品内部にある給紙ローラー（2つ）を拭く



7 記録紙トレイを本製品に戻す

8 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

9 電源プラグをコンセントに差し込む

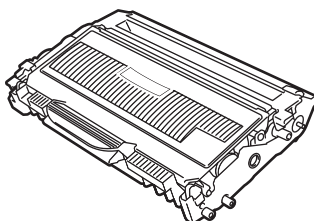
10 電源スイッチをONにする

《消耗品の交換》

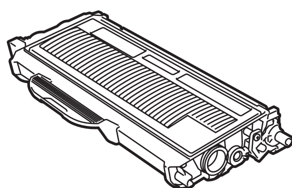
トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

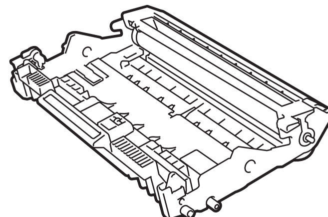
本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態



トナーカートリッジ（TN-26J）
文字を書いたり表面に色づけするための粉末（トナー）が入っています。



ドラムユニット（DR-21J）
トナーを記録するためのユニットです。

交換のしかたについては、「トナーカートリッジを交換する」P.75、または「ドラムユニットを交換する」P.79 を参照してください。

補足

本製品に付属のトナーカートリッジは約1000枚※1印刷できます。
トナーカートリッジ（TN-26J）は約2600枚※1印刷できます。
ドラムユニット（DR-21J）は約12000枚印刷できます。

※1印刷可能枚数はJIS X 6931*（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。
*JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、インターネット、電話、FAX による注文も承っております。P.109 を参照してください。

トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの残量を検知し、残量が少なくなると液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。トナーが残り少なくなると、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

まもなくトナー切れです

さらに使い続けると液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

トナーがありません

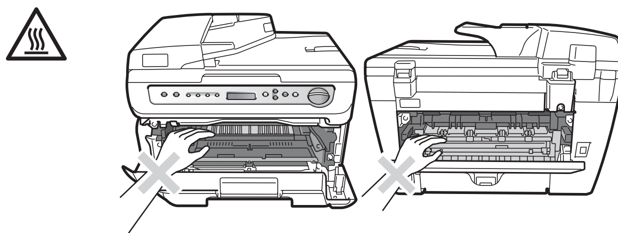
一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷やコピーができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

補足

- トナーが残り少なくなると文字のカスレ等が発生しやすくなります。「まもなくトナー切れです」のメッセージが表示されてから約100ページを印刷した頃が交換の目安です。（A4サイズ）
  トナーカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをお勧めします。P.64 を参照してください。
- お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは巻末のご注文シートをご利用ください。

注 意

■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、電源を ON にしたまま 10 分以上放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。



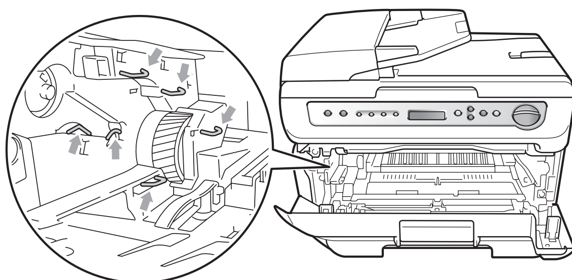
■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。
■トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

注 意

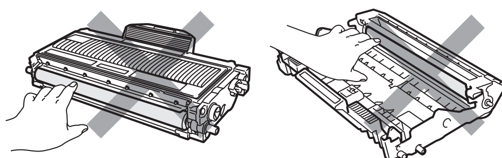
■トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

■トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（商品名：TN-26J）をご使用ください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

- ■使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグに入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
- ■使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合があるので、取り扱いには注意してください。
- ■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- ■トナー（使用済みトナーを含む）またはトナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。
- ■本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



- ■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

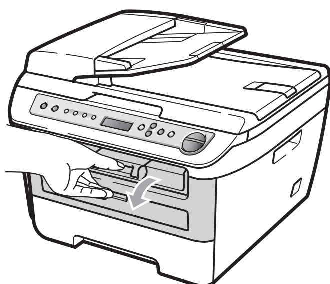


- ■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

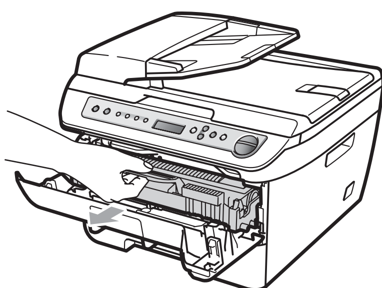
トナーカートリッジを交換する

1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 フロントカバーを開く

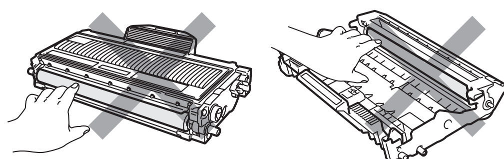


3 ドラムユニットとトナーカートリッジをゆっくり取り出す



注意

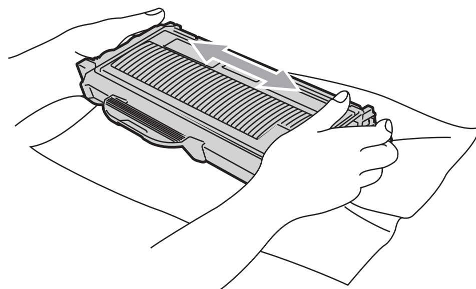
■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



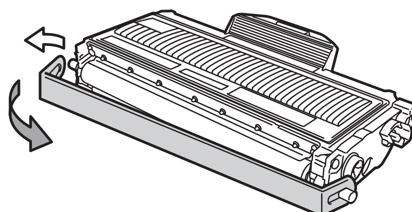
■トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。

4 緑色のロックレバーを押しながら、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す

5 新しいトナーカートリッジを開封し、左右に5、6回ゆっくりと振る

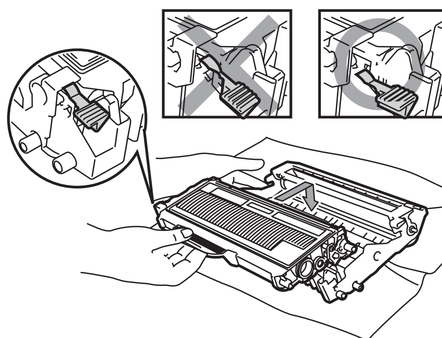


6 保護カバーを取り除く



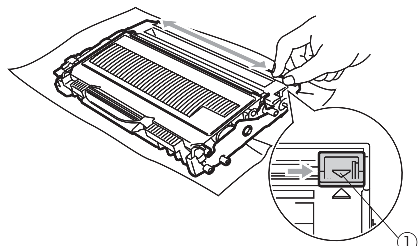
7 トナーカートリッジをドラムユニットに装着する

このとき、ロックレバーが上に上がっていることを確認してください。

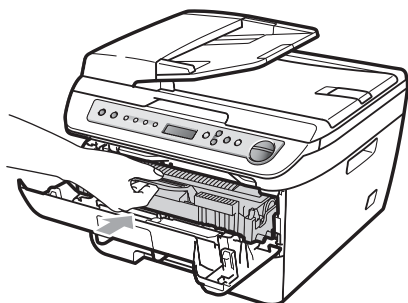


☞次ページへ続く

8 図の位置にある緑色のつまみ①を左右に数回ゆっくりと滑らせてドラム内部のコロナワイヤーを清掃する



9 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す



10 フロントカバーを閉じる

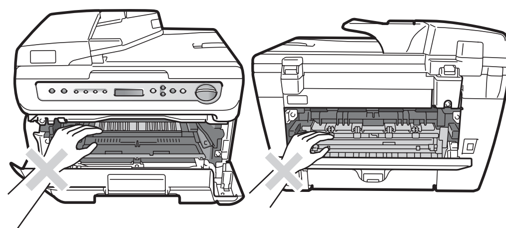
ドラムユニットの交換

液晶ディスプレイに「まもなくドラム交換です」と表示された場合は、新しいドラムユニットと交換してください。

注 意

■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、電源を ON にしたまま 10 分以上放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。





■掃除機は使用しないでください。掃除機の故障や火災の原因になります。

注 意

■ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。

■ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（商品名：DR-21J）をご使用ください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

■開封したドラムユニットが過度の直射日光や室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

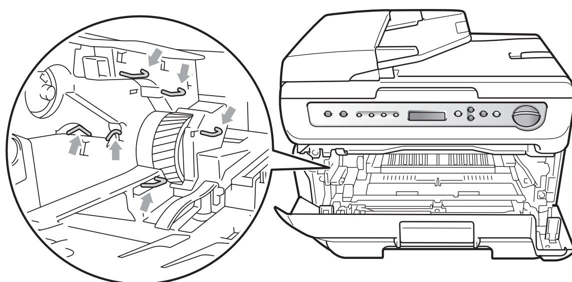
■ドラムユニットを交換した後は、本製品をきれいに清掃してください。

■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

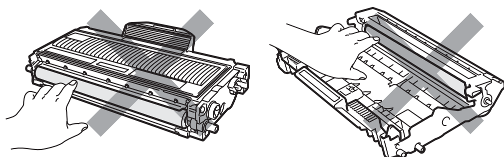
■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグに入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。また、地域の規則に従って廃棄してください。

■本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



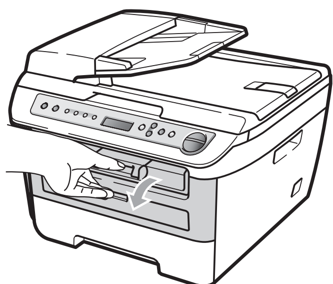
補足

- 液晶ディスプレイに「まもなくドラム交換です」と表示されていても、しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもあります。しかし、印刷品質が目立って低下した場合は、ドラムユニットを交換することをお勧めします。
- 「まもなくドラム交換です」と表示されていなくても印刷品質が目立って低下した場合、ドラムユニットを交換することをお勧めします。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをお勧めします。P.64 を参照してください。

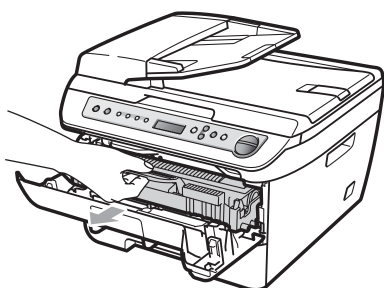
ドラムユニットを交換する

1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 フロントカバーを開く

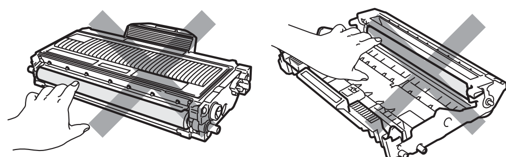


3 ドラムユニットとトナーカートリッジをゆっくり取り出す



注意

■ドラムユニットを持つときは、ドラムの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



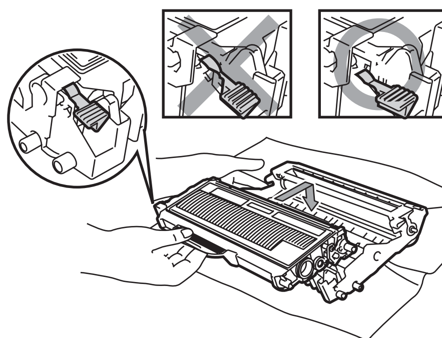
■トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。

4 緑色のロックレバーを押しながら、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す

5 新しいドラムユニットを開封する

6 トナーカートリッジをドラムユニットに装着する

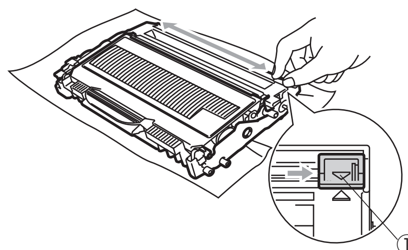
このとき、ロックレバーが上に上がっていることを確認してください。



補足

トナーカートリッジはドラムユニットの表示に合わせて、正しい位置にセットしてください。

7 図の位置にある緑色のつまみ①を左右に数回ゆっくりと滑らせてドラム内部のコロナワイヤーを清掃する

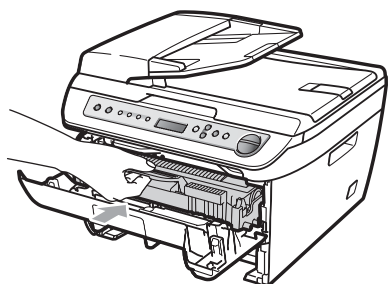


補足

緑色のつまみが上①に上がっていることを確認してください。つまみが正しい位置にないと、印刷に縦じまが出ます。

☞次ページへ続く

8 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す



9 クリア/バック を押す



ドラム交換しましたか?
▲はい　▼いいえ

10 ＋ ▲ を押す

液晶ディスプレイに「受付けました」と表示されます。

11 フロントカバーを閉じる

本製品を再梱包するときは

本製品を引越などで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱に保管します。本製品には再梱包用部品も同梱されており、この部品と保管されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

注意

■再梱包を行う場合は、前もって電源スイッチをOFFにし、機械内部を十分に冷ましてください。

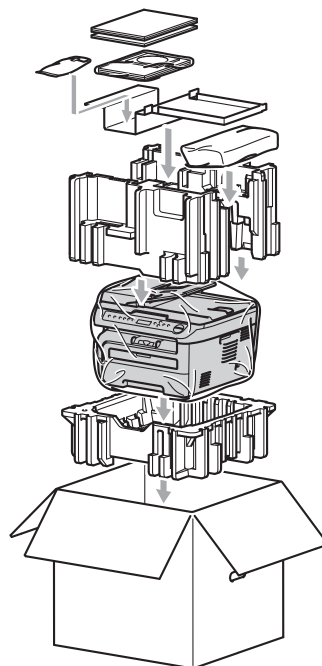
1 電源スイッチをOFFにする

2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

3 すべてのケーブルを取り外す

4 図のように底箱に発泡スチロール、本製品、外箱の順にセットする

- 底箱の矢印の向きに従って「FRONT」および「REAR」の発泡スチロールをセットします。
- 底箱と穴の位置が合うように外箱をセットします。



《製品情報》

製品情報

シリアル番号を確認する

本製品のシリアル番号を確認します。

1 メニュー を押す

2 ＋ または － で「3.製品情報」を選択して OK を押す

3 ＋ または － で「1. シリアル No.」を選択して OK を押す

シリアル No.
XXXXXXXXX

4 シリアル番号を確認して 停止/終了 を押す

印刷枚数を確認する

本製品は印刷した枚数をカウントし、表示する機能を持っています。

1 メニュー を押す

2 ＋ または － で「3.製品情報」を選択して OK を押す

3 ＋ または － で「2. 印刷枚数表示」を選択して OK を押す

「合計」「コピー」「プリンタ」「レポート」のカウンタ値が表示されます。

印刷枚数表示
合計　　　　：XXXXXX

4 ＋ または － で表示する項目を選択する

印刷枚数が表示されます。

5 OK を押す

印刷枚数を確認できます。

6 印刷枚数を確認して 停止/終了 を押す

消耗品の寿命を確認する

ドラムユニットの寿命を確認する

ドラムユニットの寿命は、以下の操作で確認できます。

1 メニュー を押す

2 ＋ または － で「3.製品情報」を選択して OK を押す

3 ▲ または ▼ で「3. ドラム寿命」を選択して OK を押す

液晶ディスプレイに２秒間、ドラムユニットの寿命が表示されます。

4 ドラムユニットの寿命を確認して



を押す

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所　：産業廃棄物処理業者に委託してください。
一般家庭：お住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。

《困ったときには》

困ったときには

こんなときには

本製品をご利用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。

それでも問題が解決しないときはお客様相談窓口へご連絡ください。

エラーメッセージ

本製品に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が液晶ディスプレイに表示されます。液晶ディスプレイに表示された対処方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。

液晶ディスプレイ表示	原　因	処　置
印刷できません	本製品に何らかの異常が発生しました。	電源スイッチをOFFにして、数分間OFFのままにした後、もう一度ONにしてみてください。
カバーが開いています	定着ユニットカバーが完全に閉じていません。	バックカバーを開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。
カバーが開いています	定着ユニットカバーが完全に閉じていません。または、本製品の背面で記録紙がつまっています。	バックカバーを開けて定着ユニットカバーを閉め直し、本製品の背面で記録紙がつまっていないか確認してから、スタート を押してください。
カバーが開いています	フロントカバーが完全に閉じていません。	フロントカバーを閉め直してください。
紙詰まり　後ろ	本製品の背面で記録紙がつまっています。	P.60 を参照してください。
紙詰まり　トレイ	手差しトレイで記録紙がつまっています。	P.36 を参照してください。
紙詰まり　内部	本製品の内部で記録紙がつまっています。	P.59 を参照してください。
記録エラー回復中	ドラムユニットもしくはトナーカートリッジが高温になっています。	ファンの音を聞き、排気口が塞がれていないか確認してください。排気口の前に障害物があるときは取り除き、電源スイッチをONにしたまま約10分お待ちください。 ファンが回転していないときは、電源スイッチをOFFにして、数分間OFFのままにした後、もう一度ONにしてみてください。
記録紙を送れません	記録紙トレイの記録紙がなくなった。または、記録紙が正しくセットされていません。	記録紙を補給するか、記録紙を正しくセットして スタート を押してください。それでも問題が解決しない場合は、給紙ローラーが汚れている可能性があります。給紙ローラーを清掃してください。P.71 を参照してください。
	手差しトレイの記録紙が正しくセットされていません。	記録紙を正しくセットしてください。
原稿詰まり ADF （DCP-7040のみ）	ADF(自動原稿送り装置)に原稿がつまっています。	ADF(自動原稿送り装置)カバーを開け、原稿を取り除いて 停止/終了 を押してください。
	原稿が長すぎます。	停止/終了 を押してください。

液晶ディスプレイ表示	原　因	処　置
初期化できません	本製品に何らかの異常が発生しました。	電源スイッチをOFFにして、数分間OFFのままにした後、もう一度ONにしてみてください。
スキャンできません	本製品に何らかの異常が発生しました。	電源スイッチをOFFにして、数分間OFFのままにした後、もう一度ONにしてみてください。
トナーがありません	トナー切れです。	トナーカートリッジ交換してください。P.75 を参照してください。
トナーが確認できません	トナーカートリッジが正しく装着されていません。	ドラムユニットを取り外し、トナーカートリッジを正しく装着し直してください。
ドラムエラー	コロナワイヤー（ドラムユニット）が汚れています。	コロナワイヤー（ドラムユニット）を掃除してください。P.68 を参照してください。
	ドラムユニットの交換時期です。	ドラムユニットを交換してください。P.77 を参照してください。
ヒーターエラー	本製品は定着ユニットが一定以上の温度に達すると製品保護のため、動作を止めるように設計されています。	電源スイッチをOFFにします。2～3秒後、もう一度、電源スイッチをONにして、そのまま15分お待ちください。
まもなくトナー切れです	トナーの残りが少なくなっています。	新しいトナーカートリッジを用意しておいてください。
まもなくドラム交換です	ドラムユニットの交換時期です。	印刷品質が目立って低下したらドラムユニットを交換してください。P.77 を参照してください。
メモリーがいっぱいです	メモリーがいっぱいです。	**コピー実行中のとき** 停止/終了 を押してからもう一度試してみてください。原稿が複数枚の場合は、スタート を押して読み込まれた分だけをコピーしてください。 **プリント中のとき** 解像度を下げてからもう一度試してみてください。
用紙サイズが違います	記録紙サイズが間違っています。	メニューの記録紙サイズ設定を、A4またはUSレターサイズにしてください。

故障かな？と思ったら（修理依頼される前に）

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/））のQ&A をチェックしてください。それでも異常があるときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
コピー	原稿が送り込まれていかない。（ADF（自動原稿送り装置）使用時）（DCP-7040のみ）	原稿の先が軽くあたるまで差し込んでいますか。	原稿を一度取り出し、もう一度確実に挿入してください。
		ADF（自動原稿送り装置）カバーは確実に閉まっていますか。	ADF（自動原稿送り装置）カバーをもう一度閉じ直してください。
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	推奨する厚さの原稿を使用してください。P.30 を参照してください。
		原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっていませんか。	原稿台ガラスからコピーをしてください。P.49 を参照してください。
		原稿が小さすぎませんか。	
		原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていませんか。	カバーを開け、つまっている原稿を取り除いてください。P.58 を参照してください。
	原稿が斜めになってしまう。（ADF（自動原稿送り装置）使用時）（DCP-7040のみ）	原稿ガイドを原稿に合わせていますか。	確実に原稿ガイドを原稿に合わせてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていませんか。	カバーを開け、つまっている原稿を取り除いてください。P.58 を参照してください。
	黒い縦の線が現れる。	スキャナ読み取り部が汚れていませんか？	スキャナ読み取り部を清掃してください。P.66 を参照してください。
	印刷結果が濃すぎるか薄すぎる。	コントラストの調整が濃すぎるか薄すぎていませんか。	コントラストを印刷条件に合わせて調整してください。お買上げ時は中央に設定されています。P.51 を参照してください。 原稿の先端に色が付いていると、濃い原稿と判断することがあります。このときは、原稿をセットする向きを変えたり、あらかじめ濃度を下げるなどの対処をしてください。
	色つきの文字・鉛筆などで書いた薄い文字の原稿をコピーしたときに、印刷結果が薄い。	画質設定とコントラストを調整してください。	画質の設定を「テキスト」に設定し、コントラストのレベルを1～2上げてください。P.51 を参照してください。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
印刷（プリント）	印刷ページの端や中央がかすむ。	トナーカートリッジを交換してください。	トナーカートリッジを交換してください。 P.73 を参照してください。
	印刷の質が悪い。		
	パソコンから印刷できない。（右の順番に試してみてください。）	①本製品の電源スイッチがONになっていますか。液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか。	電源スイッチをONにしてください。エラーメッセージが出ている場合は、内容を確認して、エラーを解除してください。P.85「エラーメッセージ」を参照してください。
		②トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか。	トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。
		③印刷待ちのデータがありませんか。	印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。[プリンタ]アイコンを開き、[プリンタ]から[すべてのドキュメントの取り消し]を行ってください。 <Windows Vista®> [スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ]の順にクリックします。 <Windows® XP> [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]の順にクリックします。 <Windows® 2000> [スタート]-[設定]-[プリンタ]の順にクリックします。
		④「通常使用するプリンタ」の設定になっていますか。	[プリンタ]アイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、アイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]をクリックしてチェックを付けます。
		⑤[一時停止]の状態になっていませんか。	[プリンタ]アイコンを右クリックして、[印刷の再開]がメニューにある場合は一時停止の状態です。[印刷の再開]をクリックしてください。
		⑥[オフライン]の状態になっていませんか。	[プリンタ]アイコンを右クリックして、[プリンタをオンラインにする]がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインにする]をクリックしてください。
		⑦印刷先（ポート）の設定は正しいですか。	[プリンタ]アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。[ポート]タブを右クリックして印刷先のポートが正しく設定されているか確認してください。
		⑧USBケーブルはパソコンと本製品側にしっかりと接続されていますか。	本製品側とパソコン側の両方のUSBケーブルをさし直してください。（USBハブなどを経由しては接続できません。）
		⑨以上の手順を全て確認し、もう一度印刷を開始してください。それでも印刷ができない場合は、パソコンを再起動し、本製品の電源スイッチをONにしてみてください。	

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
印刷（プリント）	パソコンから印刷できない。（右の順番に試してみてください。）	⑩ ①～⑨までを全て確認しても印刷できない場合には、プリンタドライバをアンインストールして、かんたん設置ガイドに従ってもう一度インストールすることをおすすめします。 <アンインストールの方法> [スタート]-[すべてのプログラム（プログラム）]-[Brother]-[DCP-XXXX]-[アンインストール]の順に選び、画面の指示に従ってアンインストールしてください。	
	本製品に給紙できない。	液晶ディスプレイに「記録紙を送れません」と表示されていませんか。表示されている場合、記録紙が適切に挿入されていない可能性があります。	記録紙がまっすぐなことを確認してください。記録紙が丸くなっている場合、まっすぐにしてください。
	記録紙を給紙しない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。P.71 を参照してください。
	使用できる記録紙とサイズが知りたい。	普通紙、ラベル紙などを使用できます。P.31 を参照してください。	
	つまった紙の除去方法が知りたい。	P.56 を参照してください。	
	コピーに縦の縞が現れる。	原稿台ガラスの読み取り部と原稿台カバー（白色の部分）が汚れていませんか。	原稿台ガラスの読み取り部と原稿台カバー（白色の部分）を清掃してください。P.66 を参照してください。
	印刷されたページに、白い線が横方向に現れる。	推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。
		プリンタドライバで適切な用紙種類を選択していますか。	詳しくは画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。
		長期間、未使用の状態ではありませんか。	この問題はプリンタが自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解決されるか試してみてください。
		ドラムユニットが破損していませんか。	新しいドラムユニットに交換してみてください。P.77 を参照してください。
	印刷されたページに、白い線が縦方向に現れる。	スキャナウィンドウを確認してください。	破れた紙片がスキャナウィンドウを覆っていることがあります。その場合は、紙片を取り除いてください。
		スキャナウィンドウが汚れていませんか。	きれいな柔らかい布でスキャナウィンドウを清掃してください。P.67 を参照してください。
		トナーカートリッジが破損していませんか。	新しいトナーカートリッジに交換してみてください。P.73 を参照してください。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
印刷（プリント）	印刷されたページに白い部分が現れる。	推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。
		記録紙タイプが正しく選択されていますか。	プリンタドライバの設定を「厚紙」にしてください。またはお使いの記録紙を薄めのものに交換してください。高温、多湿などの特定の環境条件がこの問題の原因になる場合があります。
		ドラムユニットが破損していませんか。	新しいドラムユニットに交換してみてください。P.77 を参照してください。
	背景がグレイになる。	推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。本製品が高温・高湿の場所に設置されていたことが原因の場合があります。いずれも該当しないときは、新しいトナーカートリッジ、ドラムユニットに交換してください。P.73 、P.77 を参照してください。
	斜めに印刷される。	記録紙が正しくセットされていますか。	記録紙が正しくセットされているか確認してください。また、記録紙ガイドがセットした記録紙ガイドに正しく合わされているか、確認してください。P.35 を参照してください。
		手差しスロットをご利用の場合は	P.36 を参照してください。
		記録紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。	P.35 を参照してください。
		推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。
	ゴーストイメージが印刷されたページに現れる。	推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。粗い表面や厚い記録紙が原因になることがあります。いずれも該当しないときは、新しいトナーカートリッジ、ドラムユニットに交換してください。P.73 、P.77 を参照してください。
		定着ユニットが汚れていることがあります。	お客様相談窓口へご連絡ください。
	しわが寄ったり折れ曲がって印刷される。	推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。
		記録紙トレイに正しく記録紙をセットしていますか。	記録紙が正しく給紙されているか確認してください。P.35 を参照してください。また、記録紙を裏返すか、向きを180度回転させて挿入してみてください。
	定着が不十分。	プリンタドライバの設定を確認してください。	プリンタドライバの設定で「トナーの定着を改善する」チェックボックスをチェックしてください。詳しくは画面で見るマニュアル(HTML形式)を参照してください。数ページしか印刷しない場合は、用紙種類を「薄紙」に変更してください。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
印刷（プリント）	カールしたり波打って印刷される。	推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。本製品が高温・高湿の場所に設置されていたことが原因の場合があります。
		長時間、未使用の状態ではありませんか。	プリンタを長時間使用していないと、記録紙が記録紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。記録紙トレイの中の記録紙を裏返すか、記録紙をさばいてから向きを180度回転させて挿入してみてください。
	黒い文章や画像が印刷されたページに75ミリ周期で白い点がある。 白い文章や画像が印刷されたページに75ミリ周期で黒い点がある。	感光ドラムが汚れていませんか。	数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラムに汚れや付着物が付着していることがあります。ドラムユニットを清掃してください。P.69 を参照してください。
		ドラムユニットが破損していませんか。	新しいドラムユニットに交換してみてください。P.77 を参照してください。
	印刷結果がかすれる。	トナー節約モードがオンになっていませんか？	トナー節約モードをオフに設定してください。高温、多湿などの特定の環境条件がこの問題の原因になる場合があります。
		ドラムユニットとコロナワイヤーを確認してください。	ドラムユニットのコロナワイヤーをきれいにします。P.68 を参照してください。清掃後も改善されない場合は、ドラムユニットを交換してください。
		トナーカートリッジが破損していませんか。	新しいトナーカートリッジに交換してみてください。P.73 を参照してください。
	トナー汚れが生じる。	設置環境を確認してください。	湿度、高温などの特定の環境条件がこの問題の原因になる場合があります。
		推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。推奨している記録紙を使っているときは、開封されていない記録紙と交換してみてください。
		トナーカートリッジを確認してください。	トナーカートリッジを交換してください。P.75 を参照してください。
		コロナワイヤーが汚れていませんか。	ドラムユニットのコロナワイヤーをきれいにします。P.68 を参照してください。改善されない場合は、ドラムユニットを交換してください。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
印刷（プリント）	真っ黒なページが印刷される。	ドラムユニットとコロナワイヤーを確認してください。	ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを2、3回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）にあるか確認してください。P.68 を参照してください。清掃後も改善されない場合は、ドラムユニットを交換してください。
		定着ユニットが汚れていることがあります。	お客様相談窓口へご連絡ください。
	黒い汚れが平行に繰り返し入る。	推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。
		ドラムユニットが破損していませんか。	新しいドラムユニットに交換してみてください。P.77 を参照してください。 ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。P.69 を参照してください。 ドラム表面を傷つけるおそれがありますので、クリップやホッチキスがついた記録紙はご使用にならないでください。 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。
		トナーカートリッジが破損していませんか。	新しいトナーカートリッジに交換してみてください。P.75 を参照してください。
	印刷されたページに、線が横方向に現れる。	コロナワイヤーが汚れていませんか。	ドラムユニットのコロナワイヤーをきれいにします。P.68 を参照してください。 清掃後も線が現れる場合は、トナーカートリッジまたはドラムユニットを新しいものに交換してください。
		スキャナウィンドウが汚れていませんか。	きれいな柔らかい布でスキャナウィンドウを拭くと、問題を解決できる場合があります。P.67 を参照してください。
	印刷されたページに、線が縦方向に現れる。	コロナワイヤーが汚れていませんか。	ドラムユニットのコロナワイヤーをきれいにします。P.68 を参照してください。 コロナワイヤー清掃後、緑のつまみが元の位置（▲）にあることを確認します。 清掃後も線が現れる場合は、ドラムユニットを新しいものに交換してください。P.77 を参照してください。 さらに改善されない場合は、定着ユニットに汚れがある可能性があります。お客様相談窓口へご連絡ください。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
印刷（プリント）	カールして印刷される。 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	推奨している記録紙を使用していますか。	推奨している記録紙を使用してください。P.30 を参照してください。推奨している記録紙を使用していないときは、プリンタドライバで「用紙のカールを軽減する」モードを選択してください。詳しくは画面で見るマニュアル（HTML 形式）を参照してください。 記録紙を裏返すか、記録紙をさばいてから向きを180度回転させてみてください。
		排紙トレイストッパーを確認してください。	排紙トレイストッパーを水平にしてください。
スキャナ	スキャン中にTWAIN エラーが表示される。	Brother TWAIN ドライバが選択されていることを確認してください。	Presto!® PageManager®で［ファイル］ー［TWAIN 対応機器の選択］の選択をして、Brother TWAIN ドライバを選択し、「選択」をクリックしてください。
	黒い縦の線が現れる	スキャナ読み取り部が汚れていませんか？	スキャナ読み取り部を清掃してください。P.66 を参照してください。
ソフト	Windows®		
	BRUSB： USBXXX：への書き込みエラーが表示される。	液晶ディスプレイに「トナー切れ」が表示されていませんか。	トナーカートリッジを交換してください。P.73 を参照してください。
	Macintosh®		
	本製品が下記に表示されない。 •「プリントセンター」（Mac OS® X 10.2） •「プリンタ設定ユーティリティ」（Mac OS® X 10.3/10.4） • システム環境設定の「プリントとファクス」（Mac OS® X 10.5）	本製品の電源スイッチは ON になっていますか。	電源スイッチがONになっているときは、電源コードを確認してください。
		インターフェースケーブルが正しく接続されていますか。	インターフェースケーブルを正しく接続してください。
		プリンタドライバが正しくインストールされていますか。	適切なプリンタドライバをインストールしてください。かんたん設置ガイド「STEP2 パソコンに接続する」を参照してください。
		デバイスセレクターが正しく設定されていますか。	デバイスセレクターを再度、設定してください。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
ソフト	使用しているアプリケーションから印刷できない。	供給されているMacintosh®のプリンタドライバが正しくインストールされているか、選択されているかを確認してください。	適切なプリンタドライバをインストールしてください。また、セレクタを選択してください。かんたん設置ガイド「STEP2 パソコンに接続する」を参照してください。
	Windows®またはMacintosh®		
	「DCP接続エラー」か「DCPはビジー状態です。」というエラーメッセージが表示される。	インターフェースケーブルをパソコンに直接接続していますか。	インターフェースケーブルは他の周辺機器（キーボード、スイッチボックス等）を経由して接続しないでください。
		エラーメッセージの内容を確認してください。	原因となりそうな領域をチェックしてください。（win.ini ファイルのLoad=、Run =コマンド行とスタートアップグループなど）
	文書のすべてのページが印刷されない。または、「メモリーがいっぱいです」というエラーメッセージが表示される。	画像が多かったり文章が複雑で、データ容量が重すぎていませんか。	文書を簡単にしてもう一度印刷してください。アプリケーションソフトウェアでグラフィックスの品質を下げるかフォントサイズの数を減らしてください。
	アプリケーションソフトウェアから印刷できない。	プリンタドライバが正しくインストールされていますか。	適切なプリンタドライバをインストールしてください。かんたん設置ガイド「STEP2 パソコンに接続する」を参照してください。
		アプリケーションソフトウェアで適切なドライバを選択していますか。	アプリケーションソフトウェアで選択していることを確認してください。
その他	電源が入らない。	電源コードは確実に差し込まれていますか。	電源コード（壁側・本体側）を確実に差してください。
		本製品の電源がONになっていますか。	電源がONになっていることを確認してください。

4章

付　録

機能一覧

基本設定機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容	参照 ページ
1. 基本設定	1. 記録紙タイプ	―	普通紙 普通紙（厚め） 厚紙（ハガキ） 超厚紙 OHPフィルム 再生紙	記録紙トレイにセットする記録紙のタイプを設定します。	P.42
	2. 記録紙サイズ	―	A4 B5 A5 A6 ハガキ USレター	記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを設定します。	P.42
	3. ボタン確認音量	―	切 小 中 大	操作パネルのボタンを押したときの音量を設定します。	P.43
	4. 省エネモード	1. トナー節約モード	オン オフ	トナーの使用量をセーブします。「オン」に設定すると、印字結果が薄くなります。	P.43
		2. スリープモード	00 : 05 : 99	スリープ状態になるまでの時間を0～99分の間で設定します。消費電力を節約することができます。	P.44
	5. 画面のコントラスト	―	−□□■□□+	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。	P.44
	6. 設定内容リスト	―	―	現在の設定内容を印刷します。	P.45
	0. 表示言語 (Local Language)	―	日本語 English	液晶ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.	P.27

コピー機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容	参照 ページ
2. コピー	1. コピー画質	―	テキスト 写真 自動	画質を調整します。	P.54
	2. コントラスト	―	−□□■□□+	コントラストを調整します。	P.54
3. 製品情報	1. シリアルNo.	―	―	シリアルNo.を表示します。	P.82
	2. 印刷枚数表示	―	合計 コピー プリンタ レポート	印刷枚数を表示します。	P.82
	3. ドラム寿命	―	―	ドラム寿命を表示します。	P.82

本製品の仕様

プリンタ

プリント速度（A4）	最高21枚/秒
ファーストプリントアウトタイム	10秒以下
印刷方式	半導体レーザー＋乾式電子写真方式
プリント解像度	HQ1200 (2400×600dpi)、600dpi、300dpi
用紙種類	普通紙、再生紙、ラベル紙、封筒、はがき、OHPフィルム

コピー

複写速度（A4 連続）	最高21枚/秒
ファーストコピーアウトタイム	15秒以下
コピー解像度	600dpi
連続複写枚数	最大99枚
拡大・縮小	あり（50・70・83・87・91・94・97・100・115・141・200%、25～400%の1%刻み）

スキャナ

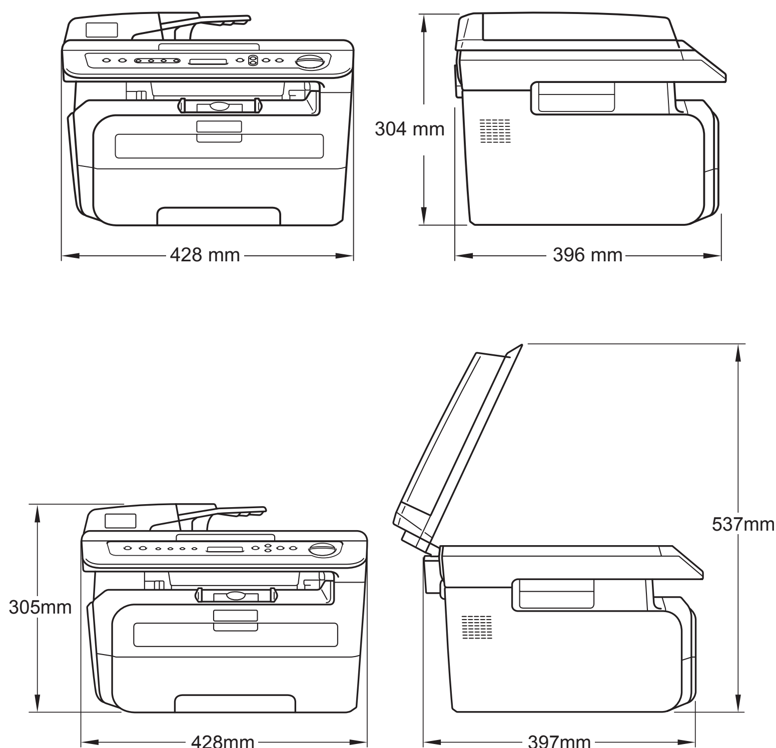
スキャナ解像度（光学解像度）	ADF使用時：600×600dpi（DCP-7040のみ） 原稿ガラス使用時：600×2400dpi
階調	フルカラー　　　入力：24ビット、出力：24ビット グレースケール　256階調
読み取り速度	カラー：8秒/枚 モノクロ：5.3秒/枚

その他

対応パソコン	IBM PC/AT 互換機 Apple社製Macintosh®のUSB ポート搭載機
対応 OS	Windows® 2000/XP/XP Professional x64 Edition、 Windows Vista® Mac OS® X 10.2.4以降
インターフェース	Full-Speed USB2.0

電源と使用環境

使用環境	温度：10～32.5℃ 湿度：20～80%（結露なきこと）
電源	AC100V±10V　　50/60Hz
消費電力※1	待機時：平均80W ピーク時：840W コピー時：平均320W※2 スリープ時：平均8W（DCP-7030）、9W（DCP-7040）
稼働音	待機時：32dB（A）以下　動作時：53dB（A）以下
メモリー容量	16MB
外形寸法	DCP-7030 257 mm 428 mm 396 mm 564mm 257mm 428mm 397mm

外形寸法	DCP-7040 
質量（消耗品を含む）	8.7kg（DCP-7030）、10kg（DCP-7040）

※1 電源スイッチがOFFでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、1W以下の電力が消費されます。消費電力を0Wにするためには、電源スイッチで本製品の電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※2 原稿 1 枚に対してコピーを 1 枚したときの消費電力です。コピーの状況によって異なります。

消耗品

トナーカートリッジ※1	TN-26J	約2,600枚※2,3
ドラムユニット	DR-21J	寿命約12,000枚※4,5

※1 本製品に付属しているトナーカートリッジは1,000枚印刷が可能です。
※2 印刷可能枚数は JIS X 6931*（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。
* JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。
※3 印刷の内容によって実際の印刷枚数と異なります。
※4 A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合
※5 使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

補足

- 実際の印刷枚数は、使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容によって異なります。
- 外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

動作環境

Windows®

本製品とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。
またサポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/））で最新のドライバ対応状況についてご確認ください。

OS/CPU/メモリー

- Windows® 2000 Professional
  32ビット（x86）プロセッサ
  64MB（推奨256MB）以上のシステムメモリ
- Windows® XP Home
  32ビット（x86）プロセッサ
  128MB（推奨256MB）以上のシステムメモリ
- Windows® XP Professional
  32ビット（x86）プロセッサ
  128MB（推奨256MB）以上のシステムメモリ
- Windows® XP Professional x64 Edition
  64ビット（x64）プロセッサ
  256MB（推奨512MB）以上のシステムメモリ
- Windows Vista®
  32ビット（x86）または64ビット（x64）プロセッサ
  512MB（推奨1GB）以上のシステムメモリ



上記プロセッサの他、Intel®社互換プロセッサも使用できます。

ディスク容量

- Windows® 2000 Professional、Windows® XP Home/XP Professional/XP Professional x64 Edition
  460MB以上の空き容量
- Windows Vista®
  1GB以上の空き容量

CD-ROMドライブ

必須

インターフェース

Full-Speed USB 2.0（USB1.1対応のPCでもご使用いただけます。）

補足

- USBケーブルは市販のものをお使いください。
- USBケーブルは長さが2.0m以下のものをお使いください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。
- インストール時にはアドミニストレータ（Administrator）権限でログインする必要があります。

Macintosh®

本製品とMacintosh®を接続してお使いいただくには、以下の環境が必要になります。
またサポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/））で最新のドライバ対応状況についてご確認ください。

OS/メモリー

Mac OS® X 10.2.4～10.4.3/128MB（推奨256MB）以上
Mac OS® X 10.4.4以降/512MB（推奨1GB）以上

CPU

Mac OS® X 10.2.4～10.4.3、Power PC G4/G5、Power PC G3 350MHz
Mac OS® X 10.4.4以降、Power PC G4/G5、Intel® Core™ Processor

ディスク容量

480MBの空き容量

CD-ROMドライブ

必須

インターフェース

Full-Speed USB 2.0（USB1.1対応のコンピュータでもご使用いただけます。）

補足

- USBケーブルは市販のものをお使いください。
- USBケーブルは長さが2.0m以下のものをお使いください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Mac OS® X 10.2.3までをお使いの場合は、Mac OS® X 10.2.4以降へのアップグレードが必要となります。

用語集

あ

● **アイコン**
画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。

● **アプリケーションソフトウェア**
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

● **インターフェース**
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● **ウィザード**
Windows® 2000/XP、Windows Vista®などで、インストール作業を半自動化してくれる機能です。

● **液晶ディスプレイ**
本製品の液晶表示パネルです。

● **オプション機能**
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

か

● **解像度**
画像を読み取る細かさ、あるいは印刷する際の画像のきめ細かさ（滑らかさ）を表す単位です。スキャナの場合は、1インチ（2.54cm）の寸法原稿を何画素で読み取れるかを表し、プリンタの場合は、印刷原稿1インチの寸法に何ドットで印字ができるかを表します。解像度が高くなるということは、画像を細かく読み取れたり、きめ細かく印刷できたりするということです。

● **キャリアシート**
新聞・雑誌の小さい切り抜きや、メモ書き、破れた原稿、反っている原稿などの状態の悪い原稿をはさんで、コピーするときに使います。本製品で使用するときは、原稿台ガラス面をお使いください。

● **原稿台ガラス**
コピーのときに原稿を置くところです。ここから原稿を読み取ります。

さ

● **スタックコピー**
複数枚の原稿を複数部コピーする場合に、1枚目を希望枚数分、2枚目を希望枚数分のようにコピーしていくことです。

● **ソートコピー**
複数枚の原稿を複数部コピーする場合に、原稿1部すべてコピーした後、再度1ページ目からコピーし、希望部数分コピーしていくことです。

た

● **タスクバー**
画面の上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

● **定着ユニット**
紙に転写されたトナーを熱で定着するところです。本製品のディスプレイでは「ヒーター」と表示されます。

● **手差しスロット**
本製品で記録紙トレイにセットできない種類やサイズの記録紙を設定できるスロットです。セットできる記録紙について詳しくは「記録紙について」のページを参照してください。

● **デバイス**
ハードディスクやプリンタのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。

● **トナー**
炭素を主成分とした粉末。画像の部分にトナーを付着させ、紙に転写し定着させることでコピーおよび印刷が行われます。

● **トナー節約モード**
使用するトナーを節約して印刷する機能です。

● **ドライバ**
本製品に付属されているソフトウェア。パソコンと周辺機器の橋渡しを行います。プリンタドライバやスキャナ機能などを持っています。

は

● **プリンタドライバ**
アプリケーションソフトウェアのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

ら

● **ログオン（ログイン）**
パソコンやシステムでアクセスするときに行う操作です。

数字

● **2 in1**
2枚の原稿を縮小し、1枚の記録紙にコピーする機能です。

● **4 in 1**
4枚の原稿を縮小し、1枚の記録紙にコピーする機能です。

A to Z

● **ADF**
自動原稿送り装置。コピー、スキャンするときに、まとめてセットしておけば自動的に原稿を1枚ずつ送り、読み取ります。

● DPI
Dot Per Inchの略で、1インチ(2.54cm)幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

● JPEG
画像データを保存するファイル形式のひとつでJoint Photographic Experts Groupの略。写真などの圧縮に効果的な圧縮方式です。

● OCR機能
Optical Character Readerの略。手書きの文字や印字された文字を光学的に読み取り、前もって記憶された文字のパターンと照合して文字を特定し、文字データに変換する機能のことです。

● OS
Operating System(オペレーティングシステム)の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。Windows、MacもOSのひとつです。

● PC/AT互換機
IBM社が開発したパーソナルコンピュータ(IBM. PC/AT)の互換パソコンに付いた名称です。日本ではDOS/Vパソコンとも言われます。

● PDF
電子形式書類のひとつで、Portable Document Formatの略。PostScriptをベースとしたフォーマットで、Adobe Readerというソフトウェアを使用して閲覧できます。

● Presto!® PageManager®
書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作ができるソフトウェアです。プリンタドライバをインストール時に同時にインストールできます。また、付属のCD-ROMから個別にインストールすることもできます。

● Scan to 機能
本製品でスキャンした原稿をパソコンに取り込むことができる機能です。本製品では、スキャン to OCR、スキャン to ファイルの機能を使用できます。

● TIFF
画像データを保存する形式のひとつでTagged Image File Formatの略。データの型を表すタグによって、ひとつの画像データの中にさまざまな種類の画像形式の情報を保存できます。

● TWAIN
スキャナなどの画像入力装置と、グラフィックソフトなどのアプリケーションとの間のインターフェースに関する規格です。TWAIN対応の機器を使用するためには、TWAINドライバをパソコンにインストールする必要があります。

● USBケーブル
USBは、Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略。ハブを介して最大127台までの機器をツリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源をONにしたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

● WIA
Windows Imaging Acquisitionの略でイメージスキャナなどの画像入力装置用プロトコルです。

● Windows® 2000/XP/XP Professional x64 Edition、Windows Vista®
Microsoft社が開発したOSで、それぞれXPは01年、XP Professional x64 Editionは05年、Vistaは2007年に発売されました。

索　引

■索引の使いかた

・このページでは、本書および「画面で見るマニュアル」で説明されている項目を検索できます。
　マークの付いた用語は、「画面で見るマニュアル」に詳しい説明や設定方法が記載されています。

・「画面で見るマニュアル」では単語を入力して検索する機能があります。詳しい使い方は「画面で見るマニュアル（HTML形式）の表示画面と操作」P.19を参照してください。

ご注文シート

・消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAXによるご注文も承っております。
・FAXにてご注文される場合は下記にご記入の上、お申し込み下さい。
・配送料は、お買い上げ金額の合計が3,000円以上の場合は全国無料です。
・3,000円未満の場合は350円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
・納期については土日祝日長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
・配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

＜代引き＞ ・・・・・・・・・・・・・・ ご注文後２～３営業日後の商品発送
※　配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。
＜お振込（銀行・郵便）＞・・・・・・・ご入金確認後２～３営業日後の商品発送
※　代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込み下さい）
※　振込手数料はお客様負担となります。
＜クレジットカード＞ ・・・・・・・・ カード番号確認後２～３営業日後の商品発送

【ご注文先】



ブラザー販売（株）ダイレクトクラブ
インターネット　：http://direct.brother.co.jp/shop/
携帯サイト　：右の二次元バーコードにアクセス



http://direct.brother.co.jp/

FAX　：052-825-0311



：0120-118-825　土・日・祝日、弊社長期休暇を除く
9:00 ～ 12:00、 13:00 ～ 17:00

振込先　口座名義：ブラザー販売株式会社ダイレクトクラブ
三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通 6428357
ゆうちょ銀行　振替口座番号　00860-1-27600

お客様ご住所　〒

お名前　TEL　FAX

お支払い方法　代引き・カード・銀行前振込

カード種類　① VISA　② JCB　③ UC　④ DINERS　⑤ CF　⑥ Master　⑦ JACCS

カード No.

カード名義人名　有効期限　年　月

商品名	型番	単価(税込)	ご注文数	金額
トナーカートリッジ	TN-26J	8,190円		
ドラムユニット	DR-21J	12,600円		
			合計	

※配送料および消費税は変更の可能性があります。（消費税：2008年5月現在）
※必要な場合はコピーしてお使いください。
※トナーカートリッジとドラムユニットは用途が異なる消耗品で、分離可能な一体型となっています。
※ブラザーサービスパック、年間保守サービスをご購入されるお客様は、製品同梱の別紙「サービスパックのご案内」をご覧ください。

＜キリトリ線＞

Memo

Memo

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

● 【お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）】
MFC製品のご質問と障害に関するご相談
TEL：0120-143-410
電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。
受付時間：月～金　9:00～20:00
土　9:00～17:00
日曜日およびブラザーコールセンターの休日は休みとさせていただきます。
ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。
お客様相談窓口の情報は下記のサポートサイトにてご確認ください。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）：
http://solutions.brother.co.jp/
オンラインユーザー登録：
https://myportal.brother.co.jp/

● 消耗品ご注文窓口
ブラザー販売（株）情報機器事業部 ダイレクトクラブ
〒467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町15-1
TEL:0120-118-825
（土・日・祝日、長期休暇を除く
9:00～12:00　13:00～17:00）
FAX:052-825-0311
ホームページ：http://direct.brother.co.jp/shop/

- 純正消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。
- 万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。



〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1
ブラザー工業株式会社

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口」にご連絡ください。
※ Presto!® PageManager® については、以下にお問い合わせください。
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
TEL:03-5472-7008　FAX:03-5472-7009　10:00 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00（土日・祝日を除く）
テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp　ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

商標について

Windows® 2000 Professionalの正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
（本文中ではWindows® 2000と表記しています。）
Windows® XPの正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating system です。
Windows® XP Professional x64の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system です。
Windows Vista® の正式名称は、Microsoft Windows Vista® operating systemです。
本文中では、OS名称を略記しています。
Microsoft 、Windowsは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh、Mac OSは、Apple Inc.の登録商標です。
Pentium、Intel、Xeonは、米国Intel Corporationの登録商標です。
AMD Opteron、AMD Athlonは、Advanced Micro Devices社の登録商標です。
Presto!® PageManager® は、NewSoft Technology Corporationの登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

トナーカートリッジ・ドラムユニットは、当社指定品をご使用ください。当社以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
●本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。